

広報いこま

# いこまち

このまちが、もっと好きになる。

2020

9

月号

vol.794

Sep/2020  
IKOMACHI vol.794  
Ikoma city, Nara pref.



/ Topics

P.2 全国民が対象です 国勢調査2020

P.4 特集 生駒市立病院5周年  
市民とともに

P.12 第24回 高山竹あかり

全国民が対象です

# 国勢調査2020

国勢調査コールセンター(☎0570-07-2020、IP電話は☎03-6636-9607、10月31日(出)までの8:00~21:00)、  
生駒市国勢調査事務局(☎0743-74-1111、内線498)

## 最も重要な統計調査です

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするために行う統計調査です。回答は法律で義務付けられています。

調査結果は、統計としてとりまとめ、国や都道府県、市区町村の行政の基礎資料として活用する他、学術・教育機関、企業など幅広い分野で利用され、未来の暮らしに役立てられます。紙の調査票での回答または、パソコンやタブレット、スマートフォンで回答できます。

5年に1度の国勢調査に、ご理解をお願いします。

## インターネット回答期間

9/14(月) ~ 10/7(水)

## 調査票(紙)での回答期間

10/1(木) ~ 7(水) 回答した調査票を提出用封筒に入れ、郵送してください(切手不要)。

## 調査書類の配布

調査書類は、9月14日(月)~30日(水)に調査員が各家庭の郵便受けなどに配布します。

回答は  
簡単・便利な  
インターネットで



24時間いつでも回答できます。質問は世帯の状況や就業状態など、全16問



書類を運ぶ際に発生するCO<sub>2</sub>や事務コストを削減できて、環境にやさしい



回答された情報は厳重なセキュリティで保護されているので、安心・安全

## 簡単3STEP!

### 1 回答サイトにアクセスする

調査書類が届いたら、パソコンなどでサイトにアクセス(通信料は別途必要)



▲回答サイトはこちら

### 2 ログインする

調査書類の中の「インターネット回答利用ガイド」に記載されている、「ログインID」と「アクセスキー」でログイン

### 3 回答する

画面の案内に沿って回答。最後にパスワードを設定し、送信。  
——回答内容を修正する場合、ログインIDと設定したパスワードを使います。





問診を行う生駒市立病院の宮崎敬士みやざき けいし医師。同院待望の小児科医として7月に着任しました。「子どもは言葉でうまく表せないので症状に気付いてあげるのが大事なんです」と笑顔で接します。

数字で見るまちの動き

人口

人口総数▶119,171人(-53)  
世帯数▶50,754 (+16)  
男▶56,686人(-22)  
女▶62,485人(-31)

◇令和2年8月1日現在。外国人を含む。( )内は前月との比較

火災・救急・救助

火災▶15 (+3)  
救急▶2,540 (-333)  
救助▶29 (-3)

◇令和2年7月末日現在。数字は令和2年1月からの累計で、( )内は前年同期の増減数  
-その火事を防ぐあなたに金メダル-

交通事故

発生数▶1,237 (-218)  
人身事故▶89 (-14)  
死者▶1 (-1)  
物損事故▶1,148 (-204)

◇令和2年7月末日現在。数字は令和2年1月からの累計(概数)で、( )内は前年同期の増減数

なくそう差別

みんなの力で明るい生駒市  
毎月11日は「人権を確かめあう日」

点字と声による「いこまち」も発行しています。詳しくは障がい福祉課(内線794)へ

# いこまち

- p.4 特集 **生駒市立病院5周年 市民とともに**
- p.8 **コロナ対策関連情報**
- p.10 **暮らし広がる、7日間。スタイリング・ウィーク**
- p.12 **第24回 高山竹あかり**
- p.13 **さまざまな意見や要望、問合せが寄せられています**

お知らせ

- p.14 まち活サミット2020
- p.16 いこまち市民パワー(株)が家庭への電力供給をスタート
- p.19 皆さんが撮った生駒の写真を募集します
- p.20 「HOW TO 民間学童？」
- p.22 ファミリースポーツの集い
- p.23 看護職員が個別アドバイス「IKOMA卒煙サポート」
- p.24 新型コロナ時代の家族介護講座
- p.27 生水だより

連載コーナー

- p.28 まちのアルバム
- p.29 月刊ららポート
- p.30 ようこそ図書館へ
- p.31 0~3歳のみんな！集まれ！
- p.32 消費生活 暮らしのQ & A・生駒市公式SNS
- 市長コラム
- p.33 生駒、エコ日和
- p.34 街人探訪
- p.35 読者の声・編集後記



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた、見やすいデザインの文字を採用しています。



9月号の印刷経費は1冊約35円です。環境に配慮し、大豆油インクを使っています。



特集

-生駒市立病院5周年-

# 市民とともに

開院から5年を迎えた生駒市立病院。自治体が建てた公立病院として、市民とともに医療課題に向き合い、各機関と連携を進めてきた5年間の歴史や最新情報をお伝えします。

圏地域医療課(☎0743-74-1111、内線494)

地域の二次救急医療に対応できるように開院した「生駒市立病院(以下、市立病院)」。課題であった市内での救急医療体制の充実に向け、地域に寄り添い、市民の皆さんのニーズに応えられる医療拠点を目指してきました。

自治体が建設・運営する「公設公営」の病院の多くは赤字経営だったため、市立病院は、赤字が出ても市が負担しない「公設民営方式」を採用。市の財政負担を減らすだけでなく、「速やかな経営判断」「充実した医療設備」などを実現しました。

この5年間で救急医療体制はもちろん、がん患者や高齢者への

市民に必要とされる医療拠点に

## 生駒市立病院 開院からのあゆみ



2015.06  
(医)徳洲会を指定  
管理者とし、12診療  
科・99病床で、東生  
駒駅前に開院



2015.07  
県から「救急告示病  
院」の認定  
を受けるとともに、  
消防本部救急隊との連携を強め、  
24時間受け入れられるよう、体制  
を整備しました。



2015.08  
市民交流事  
業として、  
「サマーフェ  
スタ」と「親  
子見学会」  
を立ち上げました。



2016.01  
形成外科と救急科を開設し、14診  
療科になりました。

2016.06  
ムジークフ  
ェストなら  
の一環として、「ロビー  
コンサート」  
を立ち上げ  
ました。



2016.07  
血管外科を開設し、15診療科にな  
りました。

2017.04  
皮膚科を開設し、16診療科になりました。

2018.04  
県から許可を受けた210病床をフルオープンしました。



2018.05  
重篤な容態の患者に、24時間体制で手厚い治療を提供するために、HCU（高度治療室）を7床稼働しました。

2019.12  
患者10人に対し看護師1人から、患者7人に看護師1人の配置へと変更し、看護体制の充実を目指し、看護師を増員しました。

2020.03  
県内医療機関では珍しい、高気圧酸素治療装置とマンモグラフィ（乳房X線撮影装置）の最新機器を導入し、診療の幅を広げました。

2020.06  
開院5周年を迎えました。



16の診療科で運営している生駒市立病院。約310人のスタッフが患者の皆さんをケアします。「生命を安心して預けられる病院」「健康と生活を守る病院」の理念に基づき医療に従事。院内には「ご意見箱」も設置し、寄せられた意見をもとに市民に身近な病院としてさらなる運営改善を続けています（令和元年度1日平均患者数：外来約210人、入院約120人）。

### -最新情報はこちらから-

#### ■公式LINE



最新情報などを随時配信しています。

フォローはこちら



#### ■公式ホームページ



診療科や医療講演の開催情報、職員募集の情報などを掲載しています。

#### ■市立病院だより



職員が手作りで毎月発行中。市内医療機関などに無料で配架しています。

医療充実などを中心に、地域課題解消を推進。介護施設とも連携し、在宅医療を進め、地域医療の充実・強化に努めてきました。皆さんが市立病院で治療を受けたいと思ったとき、気軽に受診し、安心して入退院できるように地域の医療機関との連携をより一層強め、これからも地域と一体になった医療体制の充実を進めていきます。

## 実績報告

### 救急依頼の95%以上を受け入れ 24時間365日、体制を整備しています

近年、救急患者の受入先が見つからずに死亡するケースなど、救急医療が機能しなくなっている傾向が全国的に見られます。当院では、「救急車を断らない」を目標に、可能な限り救急の依頼を受けられるように職員が一丸となって取り組んでいるんです。引き続き、100%の受入を目指します。

#### column

#### 着実に医療実績を 積み重ねています

開院以来、増加を続けてきた患者数・手術数、病床利用率。昨年は、医師が辞めたことなどもあり減少しましたが、今後も引き続き健全な病院運営に務めます。



救急救命士  
安田真也さん

### いざというときに皆さんの命を守る 「病病連携」や「病診連携」を強化しています

市立病院と、クリニックや介護施設などとの垣根を低くするのが、地域医療連携室の役割です。連携しているのは約130の医療機関など。月250件以上のあいさつ回りや直接紹介状を返却することを通して連携を強めています。そうすることで各施設の特徴などが分かり、患者さんに合わせた案内が可能に。皆さんが退院後に安心して介護や在宅医療を受けたり、高度な治療を受けられる病院に移ったりしやすいように、今後も連携を強めていきます。



地域医療連携室  
宅見あゆみさん

## 事業報告

### 小児科や形成外科などに新任医師が着任 さらなる医療体制の充実を図っています

今年4月～8月に、新しい医師4人が着任しました。当直勤務を行う当院では、医師の確保は重要事項。救急対応であっても、できる限り専門医が応じられるように体制を充実させています。中でも7月に小児科医が着任したことにより、注力している産婦人科との連携を強化。生駒の子どもたちが安心して治療を受けられる手厚い医療の提供を実践していきます。

### 安心して出産できる環境を追い求め 夕方診療や産前・産後ケアなどを充実

産婦人科では、出産方法や立ち会いなど妊産婦の皆さんの希望になるべく寄り添える体制をとっています。顔と名前を覚えて声かけするのはもちろん、英語で対応することも多いです。健診から長い付き合いになるので、コミュニケーションは重要。リピーターが多いのも誇りですね。



産婦人科医師  
今村正敏総長

#### 【小児科】



宮崎敬士医師。大阪医科大学医学部・大学院卒。日本小児科学会専門医・指導医。医学博士。診療する子どもになるべく負担をかけないような治療を心がけている。

#### 【形成外科】



形成外科部長の中西新医師（左から2番目）のもとに、葛城遼平・稲田亨希子・金川紗央理医師の3人が着任。現在は、4人体制で治療にあたっている。

#### -利用者Interview-

#### 優しくフレンドリーなスタッフに 何でも「本音」で相談できる心強さ

2人目から市立病院を利用するようになりました。理由は家から近かったから。でも、たくさん声かけしてくれるスタッフさんに、しだいに安心感を覚え、3人目の今回も利用したいと思えました。出産後すぐに、お世話になったスタッフさんが祝福に来てくれたのは驚きでしたが、うれしかったですね。



産婦人科医師  
今村正敏総長

## さらなる医療体制の充実を目指し高機能機器を導入

内視鏡手術で活躍する、ロボットアームによる手術が可能な「ダ・ヴィンチ」をはじめ、MRIやCT、エコーなど、患者の皆さんによりよい治療を提供できるように最新機器を導入しています。他の医療機関への利用貸出を行うなど、地域内でのオープン利用を進めているのも特徴です。十分に活用できるようにスタッフの訓練を行い、安心して利用できる環境も整えています。



### マンモグラフィー（乳房X線撮影装置）

乳がんなどの早期発見を目的とした装置です。これまでの画像に加え、1ミリ間隔で奥行きある画像も撮影できるため、詳細な診断が可能になりました。かかる圧力も細やかな調整が可能です。検査時は、「いかに気分よく帰ってもらうか」を重視し、コミュニケーションをとっています。

（左から）診療放射線技師  
森下友香理さん・小畑汐里さん

### 高気圧酸素治療装置

酸素を送り気圧を高め、患者の血液中の酸素量を増やします。対応する疾患は、腸閉塞や皮膚移植、末梢血管障害、ガス中毒など。県内初導入のこの装置の活用をさらに進めます。



▲（左から）臨床工学技士 中西麻貴さん、小谷剛さん

## 感染症対策から医療費を抑える制度の解説まで

### 専門家による無料医療講座を行っています

医師や看護師など、市立病院のスタッフがテーマを決めて毎月開いている「公開医療講座」。毎回約30人が参加するなど好評です。院内以外に、自治会や企業などでも出張講座を実施。さらに、8月からはオンラインビデオ会議システム「zoom」による講座もスタートしました。「講座は受けたいけど人を集めるのが不安」などの悩みがある皆さんは、ぜひご利用ください。

▶出張講座の申込み・問合せ 電話で同院総務課(☎0743-72-1111)



▲詳しくはこちら



講演内容は  
相談に応じます！

総務課  
のりあき  
松本哲明さん

## 院長Interview

### 20年、30年が経ち、変わっていくまちのニーズにも 応え続けられる病院を目指して

6月に迎えた開院5周年。新型コロナウイルス（以下、コロナ）の影響もあり、まだ大変な状況が続いていますが、悪いことばかりでもありません。当院が担ったコロナ対応についての情報共有などで、多くの医療機関との連携が強まるきっかけになったんです。ただ「自粛」するのではなく、「対応」を考え運営をしていくなかで、院内にチャレンジ精神が浸透しました。

この5年間で当院の力は、着実に上がってきています。それでも、不十分な診療科目もあるなどまだまだ完全とはいえません。同様に、このまちの医療課題は「生駒では医療が完結できない」と思われていること。実際、約4割の市民が市外で受診しているのが現状です。そこでこれからは、市内の各医療機関がさらに連携を深め、

市民の皆さんが安心して受診できる環境づくりを進めていきたいと思っています。「まちを一つの医療機関のように」。そんな目標を掲げながら、高齢化などでニーズが変わっていく生駒で常に必要とされるような病院を目指していきます。

遠藤 清  
/Endo Kiyoshi

えんどうきよし ● 外科医師。滋賀医科大学卒業。無輸血での治療などを得意とする。3年前に院長に就任。



## コロナ対策関連情報

### オンライン相談窓口を設置

#### ■ 出産や育児の悩みを相談

- ▶ **対象** 市内に住む妊産婦
- ▶ **内容** オンラインビデオ会議システム「zoom」などを使い、オンラインで保健師やマタニティコンシェルジュと妊娠・出産・育児の相談ができます(一人あたり約30分)。

▶ **費用** 無料(通信費は、別途自己負担)

▶ **申込み** 市ホームページから健康課

▶ **問合せ** 同課(☎75-2255)



▲申込みはこちら

#### ■ 不登校やニート、ひきこもりの相談

- ▶ **対象** おおむね40歳までの人(40歳以上も相談可)
- ▶ **内容** zoomやインターネット電話サービス「Sky pe」を使い、自宅でユースネットいこまの相談員と話せます(一人あたり約50分)。

▶ **費用** 無料(通信費は、別途自己負担)

▶ **申込み・問合せ** ユースネットいこまのホームページからか電話で、同施設(☎74-7100)



▲申込みはこちら

### 小・中学校に学習指導員を配置

コロナによる臨時休業で学習に遅れが出ないように、授業内容の定着が不十分な児童生徒の学習を助ける指導員(教員免許所持)を各校に配置します。

▶ **問合せ** 教育総務課(内線625)

### 感染の疑いがある人専用の病室を整備

発熱などコロナ感染が疑われる患者を、PCR検査の結果が判明するまで一時的に受け入れる病室内の空気圧を下げる工事を行います。これにより、室外へと空気が流れることを防ぐ効果が見込まれるため、感染の拡大が防止されます。

—4月から募集している、ふるさと生駒応援寄附の「コロナに立ち向かおうコース」に寄せられた寄附金を活用します。

▶ **問合せ** 地域医療課(内線494)

### 避難所のコロナ感染拡大防止を強化

避難所での感染リスクの軽減と避難生活での衛生環境保持のため、大型冷風機やスポットクーラー、非常用電源(LPガス発電機)などを各施設に配備。また、使い捨て手袋やフェイスシールドなどの消耗品も購入します。

▶ **問合せ** 防災安全課(内線255)

### 4月28日時点で妊娠中の人に5万円を給付

▶ **対象** 次の全てにあてはまる人

◇令和2年4月27日～申請日に本市の住民基本台帳に登録されている人

◇妊娠届を提出し、令和2年4月28日時点で妊娠中(妊娠週数が4週0日以降)の人

—対象者に申請書と案内を8月下旬に送付しました。

▶ **支給額** 5万円

▶ **申込み・問合せ** 11月30日(月)までに申請書に必要書類を添付して、郵送で健康課(〒630-0258 東新町1-3、☎0743-75-2255)

—必要書類など詳しくは案内か市ホームページを確認してください。



4月28日以降に出産した人も対象です



▲詳しくはこちら

### 児童手当を受給する家庭に応援金を給付

▶ **対象**

①8月1日時点、本市の住民基本台帳に登録されており、本市から令和2年8月分の児童手当(特例給付含む)を受給予定の人(申請不要)

②8月1日時点、本市の住民基本台帳に登録されており、職場から児童手当(特例給付含む)を受給予定の人(申請要)

▶ **支給額** 児童手当対象の子ども一人あたり1万円

▶ **支給時期** ①9月下旬ごろに児童手当受給用として本市に登録している口座に振り込み②申請後、届け出た口座に随時振り込み

▶ **注意** ②の皆さんには、原則子育て世帯応援給付金の申請書を送付します。

—対象の子どもが本市の住民基本台帳に登録されていない場合は市ホームページから申請書をダウンロードしてください。

▶ **申込み・問合せ** 令和3年1月29日(金)までに職場から児童手当受給証明をもらった申請書に必要書類を添付して、郵送か直接、こども課(〒630-0288、☎74-1111、内線775)



▲詳しくはこちら

### 生涯学習施設の使用料を半額にします

▶ **対象** 市内団体

▶ **内容** 市民の皆さんの文化・芸術活動を支援するため、生涯学習施設の使用料を2分の1減免します。

▶ **減免期間** 令和3年3月31日(水)まで

▶ **問合せ** 生涯学習課(内線644)



## 新型コロナ 事業者支援

# 10月から始まるキャンペーンの登録店舗や宿泊施設を募集

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている観光・宿泊施設や運輸・飲食・物販業などの事業者を支援するため、市内での宿泊や消費を促す2種類のキャンペーンを実施。キャンペーンに参加したい店舗や企業・事業所、宿泊施設を募集します。

### ▶注意

- ◇各業界が策定した感染防止ガイドラインに対応していることが参加条件です。
- ◇新型コロナウイルス感染症の拡大状況などにより、当事業を縮小・中止する場合があります。ご了承ください。

商工観光課観光振興室(〒630-0288、☎0743-74-1111、内線328、  
FAX74-9100、✉keizai@city.ikoma.lg.jp)



## 1 市内小・中規模企業者を募集 50%プレミアム付チケット

◇3,000円(500円×6枚つづり)を  
2,000円で販売

◇一人あたり2セットまで購入可能

◇18,000セット発行

◇事業者応募締切は9月16日(水)まで



▶対象 小・中規模企業者で、市内に事業所か店舗がある飲食店・物販店(スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストアを除く)、理美容業、観光・体験施設、タクシー事業者など

▶注意 チケットはお釣りが出ません。

▶申込み 必要事項を記入した申請書類を郵送かファクス、メールで同室  
——申請書類は市ホームページからダウンロードできます。



▲申込みはこちら

## 2 市内宿泊施設を募集 宿泊プランに3,000円補助

◇10月9日(金)~令和3年1月31日(日)に  
宿泊するプランが対象

◇特設サイトなどに対象の宿泊プランを掲載

◇市が総計2,645泊分を補助

◇申込み締切は9月10日(木)まで



▶対象 旅館業法第2条第1項に規定する旅館業(下宿営業を除く)を営む施設か住宅宿泊事業法第3条第1項の届出に係る住宅(民泊)  
——宿泊施設の利用開始時と終了時が同日(デユース)のプランは除きます。

▶申込み 必要事項を記入した申請書類を郵送かファクス、メールで同室  
——申請書類は市ホームページからダウンロードできます。



▲申込みはこちら

## ■その他の事業者支援

### ◇サテライトオフィスの市内開設、運営を補助

生駒市内へのサテライトオフィス進出に補助金を交付し、分散業務やテレワーク環境の整備を支援します。

▶補助率 2分の1

——限度額は開設費用が50万円、運営費用が月額10万円(最大5か月分)です。

▶問合せ 商工観光課(内線326)

——対象や申込方法など詳しくは市ホームページで確認してください。



▲詳しくはこちら

### ◇事業活動の再開を目指す事業者に10万円補助

国や県が行う事業者支援を利用し、事業の再開を計画している事業者を支援します。

▶対象 国や県の事業者支援制度・補助金などを利用している市内事業所

▶補助額 10万円

▶問合せ 商工観光課(内線326)

——対象事業所や申込方法など詳しくは市ホームページで確認してください。



▲詳しくはこちら

暮らし広がる、7日間。

# Styling week

スタイリング・ウィーク

ここ数か月でリモートワークは格段に進み、地域がより身近になり、私たちの生き方や働き方はますます多様になりました。日々の生活そのもの、そして生駒に暮らす自分の可能性を見つめなおす機会なのかもしれません。

もっと心地よく、もっと自分らしい暮らしを見つける7日間。ぜひ、気になる講座に参加してください。



## 人とまちに出会う ローカルフォトの力

10/24(土)  
10:00~16:00

- ▶**対象** 生駒の魅力を写真で伝えたい人
- ▶**ところ** コミュニティセンター
- ▶**内容** カメラをコミュニケーションツールと捉え、まちを歩き、暮らす人を撮ることで地域の未来を変える「ローカルフォト」のお話を写真家のMOTOKOさんから聞きます。その後はグループに分かれて、まち歩き撮影会。何気ない風景や地元のお店を楽しみ、人に出会い、地域の魅力を再発見してください。
- ▶**必要品** 一眼レフカメラやスマートフォンなどカメラ
- ▶**定員** 20人(抽選制)
- ▶**費用** 無料(食事・電車代は、別途実費)
- ▶**問合せ** 広報広聴課 (☎74-1111、内線225)



## 生きるように働く ~これからの暮らし方~

10/14(水)  
10:30~13:30

- ▶**対象** これからの働き方や暮らしを改めて考えたい人
- ▶**ところ** Kinachick no Mori (門前町)
- ▶**内容** 「働くことと暮らすこと」「自分にとっての「働くこと」とは?」。自分がやりたいことを見つけて、仕事も暮らしも自分の一部になっていく。そんな「生きるように働く」を唱えるナカムラケンタさんに、これからの働き方・暮らし方のヒントを聞きます。コーディネーターは(株)新閃力の尾崎えり子さんです。
- ▶**定員** 20人(抽選制)
- ▶**費用** 1,600円(食事代。託児あり、一人100円、要申込)
- ▶**問合せ** 男女共同参画プラザ(☎0743-75-0237)



Presenter  
MOTOKOさん

写真家。UAや森山直太郎、福山雅治などミュージシャンのCDジャケット写真や雑誌、広告など、幅広いメディアで活躍。ローカルフォトの活動にも精力的に取り組み、「小豆島カメラ」や「長浜ローカルフォトアカデミー」などを実践。



Presenter  
ナカムラケンタさん

生きるように働く人の求人サイト「日本仕事百貨」代表。いろんな生き方・働き方に出会うことのできる場所「リトルトーキョー」の運営も手がける。著書「生きるように働く」(ミシマ社、右写真)。



## ゼロから学ぶ 大人の農業体験

10/25(日)  
9:00~12:00

- ▶**対象** 家庭菜園や農業に興味がある人
- ▶**ところ** いちごの縁F (高山町)
- ▶**内容** 市内で奈良のブランドいちご「古都華」を作る、「いちごの縁F」の藤原大輔さん。藤原さんの農園で、各種作物の収穫や植え付けをする農業体験の他、いちごハウスの見学や生駒・奈良県の農業の話も聞きます。
- ▶**必要品** 汚れてもいい服装、長靴
- ▶**定員** 10人(抽選制)
- ▶**費用** 1,000円(軽食代)
- ▶**問合せ** 農林課(☎74-1111、内線336)



☎ オンライン講座

## 住まい手と設計者が語る 住みながらのリノベーション

10/16(金)  
19:00~20:30

- ▶**対象** 生駒での住まい方・暮らし方やリノベーションに興味がある人
- ▶**内容** 北向きの斜面地にある、広い庭とコンパクトな住居をリノベーションして暮らす甲斐さんと、設計者の伊阪さんのトークセッション。中古物件購入の決め手やDIY・リノベーションのポイント、未完成の住まいでの暮らし・気持ちの変化を話します。
- ▶**費用** 無料
- ▶**問合せ** 都市計画課住宅政策室(☎74-1111、内線564)



## 時間も手間もかからない 整理収納のコツ

10/30(金)  
10:30~13:30

- ▶**対象** 収納に興味がある人、収納を含む家事代行を仕事にしたい人
- ▶**ところ** カフェスタviviana (小明町)
- ▶**内容** 家事代行マッチングサービス「タスカジ」の整理収納専門タスカジさん(ハウスキーパー)の梨果さんが「モノ選ぴと整理の秘訣」を明かします。家事を仕事にしたい人と家事を頼みたい人への説明もあります。
- ▶**定員** 15人(抽選制)
- ▶**費用** 1,500円(食事代。託児あり、一人100円、要申込)
- ▶**問合せ** 男女共同参画プラザ(☎75-0237)



## 生活から見つけた 起業のヒント

10/21(水)  
10:00~12:00

- ▶**対象** 起業を考えている人
- ▶**ところ** 生駒山麓公園
- ▶**内容** 市内でアロマセラピーサロン・スクール「Neroli」を経営する西田奈々さんから興味や好きなことを起点とした事業の起こし方や、子育て中の働き方を学びます。アロマ入浴剤も作ります。
- ▶**定員** 10人(抽選制。子ども連れの参加も可)
- ▶**費用** 700円(材料代。市外の方は900円。子ども連れは別途100円必要)
- ▶**問合せ** 商工観光課(☎74-1111、内線326)



## 「はじめたくなった」あなたは、 今すぐ申し込み

- ▶**申込み** 9月30日(水)までに専用の申込フォームに必要事項を書いて、スタイリングウィーク事務局(男女共同参画プラザ内)——「子育てをシェアしよう」だけ専用フォームを本文に記載しています。
- ▶**注意** 各講座の様子は写真・動画に記録し、市の広報に使用される場合があります。



▲各講座の詳細や申込みはこちら

☎ オンライン講座

## 子育てをシェアしよう

10/23(金)  
10:00~12:00

- ▶**対象** 生駒を頼り合えるまちにしたい人、生駒で何かをはじめたい人
- ▶**内容** 集い、つながり、シェアする。地域の頼り合いコミュニティをデザインする(株)AsMamaが、頼り合えるまちづくりを紹介。新しいかがやきや生きがい、やりがい、子育て環境の変化が、きっと見つかります。
- ▶**申込み・問合せ** 専用フォームでAsMama イベント予約



▲申込みはこちら

# 第24回 高山竹あかり

とき

10月10日(土)・11日(日)

ところ

高山竹林園

竹製品の里として知られる高山の地場産業に携わる皆さんが作った竹の造形物が並び、園内があたたかい光に照らされます。竹のしなやかさを目で楽しみながら、高山産の茶釜で点てられたお茶を味わうなど、竹に囲まれた園内で、ゆったりとした時間をお楽しみください。



園高山竹林園(☎0743-79-3344)

## 造形物を楽しむ

### ◇点灯式

10月10日(土)17:00から  
竹の造形物などを照らす、ろうそくにあかりを点灯。  
竹の特性を生かした展示やイベントが始まります。

### ◇竹の造形物・行燈の点灯

10月10日(土)・11日(日)、17:30～20:00  
造形作家の川井ミカコさんと長谷川政弘さんのデザインをもとに、高山の地場産業組合の皆さんが制作した竹の造形物を園内に展示。公募した川柳が書かれた行燈も点灯します。



園内の池に浮かぶ行燈

## お茶をたしなむ

### ◇円楽大茶

10月11日(日)14:00～16:00  
奈良県高山茶釜生産協同組合(以下、茶釜組合)の皆さんが長さ40cmの茶釜や茶杓、顔よりも大きなお茶碗など、珍しい巨大な茶道具を使って行うお茶会の観覧



茶碗は約3kg

### ◇略盆茶

10月10日(土)・11日(日)、16:00～20:00  
茶釜組合の皆さんがお抹茶を提供

### ◇茶釜の制作実演

10月10日(土)16:00～18:00  
11日(日)14:00～16:00  
茶釜生産組合による実演。550年以上前の室町時代から継承される伝統技術が間近で見られます。

## 高山地域の数々の魅力に触れる

### ◇尺八やオカリナの演奏

10月10日(土)17:30～19:30  
11日(日)17:00～19:30  
松本太郎さん、タンタナクイさん、ロジェールワルッヒさん(11日だけ)による演奏



優しい音色が響きます

## ショッピングや食を楽しむ

### ◇高山かきもちや竹製品など特産品の販売

10月10日(土)16:00～20:00  
11日(日)14:00～20:00

### ◇フードコート

10月10日(土)・11日(日)、16:00～20:00  
たこ焼きやクレープなどの販売

高山竹林園へは  
無料送迎バスが便利です



### ■発車時刻

◇生駒駅南口発	◇高山竹林園発
13:00、14:00、	13:50、14:50、15:50、
15:00、16:00、	16:50、17:50、18:50、
17:00、18:00、	19:20、19:50、20:20、
19:00	20:40

### ■所要時間・停車場所

生駒駅南口 約25分 → 学研 約15分 高山  
(三井住友 銀行前) ← 北生駒駅 ← 竹林園

# さまざまな意見や要望、 問合せが寄せられています

皆さんの疑問を解決し、意見や提案をまちづくりに反映するため広聴業務を行っています。令和元年7月～令和2年6月に、書面や電子メールで寄せられた意見などの状況をまとめました。

問広報広聴課(内線224)

## 皆さんから寄せられた 意見や問合せの一部を紹介します

### 問合せ

- Q1.** ヘルプマークは障害者手帳がなくてももらえますか。
- A1.** 【障がい福祉課】障害者手帳を持っていないでも、配慮などを必要としている人であれば、交付しています。
- 
- Q2.** 婚姻届は休日に提出できますか。
- A2.** 【市民課】閉庁日など開庁時間外は市役所1階の警備室で預かります。翌開庁日に職員が記載内容などを確認し、不備がなければ預かった日付で受理します。  
婚姻届以外にも、出生届などの戸籍の届出を預かることも可能です。
- 
- Q3.** 未使用のカセットボンベの処分方法が知りたい。
- A3.** 【環境保全課】透明・半透明の袋に入れて、びん・缶などの資源ごみとして出してください。排出する日や集積場所・本数を事前に同課(内線353)まで連絡してください。

### 要望

見通しの悪い交差点があり、事故につながる恐れがあるため、カーブミラーを設置してほしい。

【土木課】現場を確認し、カーブミラー設置基準にも合致しているためミラーを設置しました。

### 意見

座席・端末の撤去や予約・貸出期間の延長など、図書館の新型コロナウイルスへの対策がすばしかった。また、読書手帳や司書との文通、年代別の本の福袋などの取組は、職員の皆さんの工夫と温かい気持ちが伝わった。

## 主な問合せ方法は2種類

### 電子メール

市ホームページの「ご意見・お問い合わせ」から24時間いつでも送信できます。回答が必要な案件には、メールや電話など希望の方法で回答します。

電子メールは1年間で1,821件寄せられ、3月以降は、新型コロナウイルス感染症に関する問合せが増加し、部別ではマイナンバーやごみなどを担当する市民部が340件と最も多く受け付けました。

### 要望書

要望書は個人・団体を問わず誰でも提出でき、特に書式などは定めていません(自治会の同意が必要な場合あり)。「市長」や「市役所」などに宛てて提出された要望書は、担当課を通して問題解決に努めています。対応可能なものは、その方法などを回答。市の所管外案件や実現が難しい案件は、その理由を答えています。要望書は1年間で125件寄せられ、部別では道路の補修やカーブミラー設置など建設部への要望が最も多く、95件ありました。

問合せの件数(部別)

部など	電子メール	要望書
市長へ直接(メールだけ)	281	—
市長公室	109	4
総務部	119	5
地域活力創生部	98	7
市民部	340	2
福祉健康部	267	5
建設部	45	95
都市整備部	58	5
上下水道部	56	0
教育こども(教育振興)部	267	1
生涯学習部	133	1
行政委員会・その他	41	—
消防	7	—
合計	1,821	125

# いこま経営塾

商工観光課(☎0743-74-1111、内線322)

「創業・開業方法が分からない」「新事業を検討している」そんな悩みを解決できるセミナーを開催。希望者には、事業計画書の作成ワークショップとプレゼンテーション評価を実施します。

- ▶**対象** 創業後間もない人や、これから創業したい人、新事業を考えている人
- ▶**ところ** 市役所
- ▶**定員** 30人(抽選制)  
——初めて受講する人やワークショップに参加する人を優先します。
- ▶**費用** 無料
- ▶**申込み** 9月30日(水)までに郵送かメールで住所、氏名、電話番号、実施予定の事業内容、受講動機、ワークショップ参加の有無を書いて、同課(〒630-0288、☒keizai@city.ikoma.lg.jp)  
——申込用紙は、市ホームページからダウンロードできます。

## セミナーのとき・内容

	とき	内容	講師
1	10月9日(金)	経営、ビジネスプラン作成	中小企業奈良
2	10月16日(金)	販路開拓、マーケティング	県よろず支援
3	11月6日(金)	財務、会計の知識	拠点の専門家
4	11月20日(金)	労務・人材育成	や金融機関職員など

◇時間はいずれも19:00~21:00です。

◇全て受講した人は、市から今後国などが実施するさまざまな支援を受けられる証明書を渡します。

### ■事業計画ワークショップ・プレゼンテーション評価

中小企業診断士の志賀公治きみはるさんによる事業計画書の改善アドバイスが受けられます。高い評価を得た計画は、事業の具体化に向けたサポートも予定しています。

#### ▶内容・とき

◇ワークショップ…10月21日(水)、11月11日(水)、19:00~21:00

◇プレゼンテーション評価…12月5日(土)(時間は未定)

# まち活サミット2020

商市民活動推進課(内線234)

自分が住むこのまちで、今後も楽しく笑顔で住み続けられるように、持続可能なまちづくりの先進事例や手法を見て・聞いて・体験してみませんか。

- ▶**対象** 市内に住む18歳以上
- ▶**とき・ところ** 10月3日(土)13:00~17:15、コミュニティセンター
- ▶**内容** 地域の課題解決のために取り組まれた、他市のまちづくりの事例から生駒の今を考えます。その

後、カードゲーム「SDGs de 地方創生」<sup>エスディージーズ デ</sup>で、いろいろな立場からまちづくりを体験。まちに暮らす人々の行動が生む、まちの変化を体感します。

- ▶**定員** 48人(抽選制。2歳~就学前の幼児の託児あり、定員10人)
- ▶**費用** 無料
- ▶**申込み** 9月17日(木)までに市ホームページの申込フォームから



▲詳しくはこちら

## program1

### まちづくりを学ぶ

◎ 13:00~14:30

大阪府堺市の泉北ニュータウンで、多様な人が集まる場所「茶山台としょかん」や、空き部屋を利用した惣菜カフェ「やまわけキッチン」を立ち上げた取組を聞きます。昨年度、本市で行った地域コミュニティの実証実験「こみすて」も紹介。



講師 NPO法人SEIN代表理事 湯川 まゆみ

2004年にNPO法人SEINサインを立ち上げ、地域の課題解決・理想実現を目指す活動団体への支援に取り組む。コミュニティカフェ「パンゲア」の運営や「泉北ニュータウンまちびらき50周年事業」にも携わる。

## program2

### まちづくりを体験する

◎ 14:45~17:15

世界共通の17の目標「SDGs」は地球を持続可能でより良くすることを目的にしています。その考え方が、地方創生にも役立つことを体感できるカードゲーム「SDGs de 地方創生」。地域で活躍するプレイヤーの思考を疑似体験し、一人ひとりの決定やアクションが、まちの未来に影響を与えることを学びましょう。

(特非) issue+designと(株)プロジェクトデザインが協同開発▶



# 脳の若返り教室

圏地域包括ケア推進課(内線466)

教材を使った簡単な計算・読み書きで脳の前頭前野を活性化。レクリエーションなどで脳をトレーニングし楽しく認知症を予防しましょう。

- ▶対象 一人で教室に通える65歳以上
- ▶説明会のとき・ところ 10月2日(金)10:00~11:00、コミュニティセンター
- ▶説明会の内容 教材を使った体験を通して教室の様子を伝えます。
- ▶とき・ところ
  - ①コミュニティセンター…10月9日~令和3年3月19日の毎週金曜日、9:15~10:05、10:15~11:05、11:15~12:05
  - ②南コミュニティセンターせせらぎ…10月9日~令和3年3月19日の毎週金曜日、9:30~10:20

- ③あすか野介護予防拠点施設…10月8日~令和3年3月18日の毎週木曜日、9:45~10:35
- ▶定員 ①②…各20人③…10人(申込順。初めての人を優先)
- ▶費用 月額2,400円(教材費)
- ▶申込み 9月8日(火)から電話か直接、同課

## ■教室ボランティアも募集中

南コミュニティセンターせせらぎ開催の教室では、教室運営を支えるボランティアを募集中です。

- ▶内容 学習やレクリエーションのサポート  
—10月9日(金)に簡単な研修があります。詳しくは問い合わせてください。

# がん検診

圏健康課(☎75-1002)

- ◇対象など詳しくは「令和2年度生駒市がん検診受診券」か市ホームページに掲載しています。
- ◇生活保護世帯の人は事前に健康課で申請すると無料になります。

## ■個別検診(肺がん検診は行いません)

- ▶注意
  - ◇令和3年2月末までに指定医療機関で受診してください(直接、医療機関に予約してください)。
  - ◇指定医療機関は「令和2年度生駒市がん検診受診券」か広報いこま「いこまち」5月号の「がん検診保存版」をご覧ください。
  - ◇12月以降は混み合うため、早めに受診してください。

## ■集団(検診車)検診(10月~令和3年2月実施分のうち、受付可能な検診だけ掲載)

- ▶とき・ところ 右表のとおり
- ▶申込み 氏名・ふりがな、生年月日、希望するがん検診名と受診日、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、市ホームページか電話、直接、同課



- ▶注意
  - ◇受付は申込順のため、定員に達している場合があります。
  - ◇各検診には受けられない人の条件があります。詳しくは問い合わせてください。

## 集団検診のとき・ところ

検診	とき	ところ
胃がん	11月27日(金)	午前 南コミ セラビー
	令和3年2月2日(火)	
肺がん (結核)	10月23日(金)	早朝
	11月9日(月)、12月19日(土)、 令和3年1月22日(金)、 2月5日(金)・16日(火)	午後 セラビー
	令和3年1月29日(金)	午後 北コミ
胃がん・肺がん セット	11月6日(金)、12月19日(土)、 令和3年1月7日(木)・ 12日(火)・22日(金)、 2月5日(金)・16日(火)	午前 セラビー
乳がん	11月24日(火)、 令和3年2月15日(月)	1日 セラビー
子宮頸がん	11月16日(月)	1日 セラビー
乳がん・子宮頸 がんセット	令和3年1月20日(火)	午前
乳がん・子宮頸 がんセット	12月18日(金)、 令和3年2月1日(月)	1日 セラビー
大腸がん	申込後に郵送される問診票と便の検体を検診時に設ける受付に提出してください(当日は問診を実施)	

(早朝…8:00~9:00、セラビー…セラビーいこま、北コミ…北コミュニティセンターイスタはばたき、南コミ…南コミュニティセンターせせらぎ)

# いこま環境フェスティバル

エスディー・ジーズ  
☎SDGs推進課(☎0743-74-1111、内線379)

▶**とき・ところ** 9月27日(日)10:00~15:00、北コミュニティセンターISTAはばたき(雨天決行)  
——公共交通機関を利用してください。

## ▶内容

◇エコネットいこまコーナー…ソーラーカー組立教室、生駒の生きもの写真展、節電所推進コーナー

◇SDGs・COOL CHOICE推進コーナー…おもちゃ病院、つなげて遊ぼうプラレール

◇その他…ららぽーと登録団体による展示体験コーナー、地元野菜の販売、飲食物の販売(持ち帰りだけ)など

▶**必要品** 必要事項を記入した参加票  
——市ホームページでダウンロードできます。

▶**費用** 無料(申込不要。有料や事前申込が必要なブースがあります)

——発熱など体調が優れない人の参加は断ります。

## ■ソーラーカー組立教室

▶**対象** 小学4~6年生(要保護者同伴)

▶**時間** 10:30~11:30、13:30~14:30  
——いずれも30分前から受付します。

▶**内容** 太陽光で走る車を作ります。

▶**必要品** ニッパー、カッターナイフ

▶**定員** 各15人(抽選制)

▶**費用** 500円

▶**申込み・問合せ** 9月18日(金)(必着)までに、はがきかメールに住所、氏名・ふりがな、学年、電話番号、保護者の氏名、希望の時間帯(午前か午後)を書いて、エコネットいこま事務局「ソーラーカー工作教室」係(〒630-0142 北田原町1548-1、☎090-8480-0180、✉econet@kc.n.jp、電話は平日10:00~17:00)

# いこま市民パワー(株)が 家庭への電力供給をスタート

☎いこま市民パワー(株)(☎75-5020)

市が株式の51%を出資する地域新電力会社、いこま市民パワー(株)。公共施設や事業所だけだった電力供給を、この秋から一般家庭にも拡大し、本格実施に向けて、まずは100世帯程度の先行募集を開始します。

電力小売事業による収益は「コミュニティサービス」として地域の課題解決のために還元し、さらに住みやすいまちを目指します。同社の電気を使用して、まちづくりに参加しませんか。

▶**対象** 市内の家庭

▶**定員** 100件程度

▶**電気料金** 月に260kWhキロワットアワーの電気を使用している家庭では、関西電力(従量電灯A契約)と比べて年間約1,000円安価(電気使用状況や契約形態などにより異なります)です。

▶**申込み** 同社ホームページからか電話で同社

——電気料金など詳しくは同社ホームページで確認してください。



▲詳しくはこちら

## 地域を明るくする、いこま市民パワーの電気

### ■社会面

電気代の収益は株主に配当せず、市民サービスやまちの活性化に活用。利用者ワークショップで発見した、まちの課題解決や、100のコミュニティづくりを支援します。

### ■環境面

太陽光発電や小水力発電、バイオマス発電など、再生可能エネルギーの電源確保と普及促進に取り組んでいます。これにより、エネルギーの地産地消につながります。

### ■経済面

エネルギーの地産地消が進むと、市外の電力会社に流出していた電気代が市域内で循環。また、事業が拡大すれば地域雇用・地域内経済循環の創出につながります。





# ふろーらむの教室



- ▶対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▶ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ

## ■清楚なバラのスワッグ♪

- ▶とき 10月7日(水)10:00~12:00
- ▶内容 SaNaFlowerLessonの江郷由貴子さんによる、ドライフラワーになっても楽しめるバラでスワッグを作る教室。季節のグリーンを合わせます。
- ▶必要品 はさみ、持ち帰り用の袋
- ▶定員 10人(抽選制)
- ▶費用 3,000円
- ▶申込み 9月24日(木)まで

## ■プリザーブドフラワーで装飾した額に 味のある筆文字を飾った作品を作ろう♪

- ▶とき 10月10日(土)10:00~12:00
- ▶内容 フローラ・アンジェリークの山口真理子さんによる、筆文字で描いた言葉をプリザーブドフラワーで装飾した額に入れる作品を作ります。
- ▶必要品 筆ペン(持っている人だけ)
- ▶定員 10人(抽選制)
- ▶費用 3,000円
- ▶申込み 9月24日(木)まで

## ■オリジナルのテラコッタ(素焼き鉢)を作ろう♪

- ▶とき 10月11日(日)10:00~15:00(寄せ植えは11月22日(日)10時から)
- ▶内容 生駒陶遊会なまごまとうゆうかいの皆さんによる、オリジナルのテラコッタを制作し、季節の花を寄せ植えする教室
- ▶定員 18人(抽選制)
- ▶費用 1,000円
- ▶申込み 9月24日(木)まで

## ■壁掛けスワッグ作り教室♪

- ▶とき 10月20日(火)10:00~12:00
- ▶内容 サニースポットの谷本由理さんによる、グリーン系の生花を使ってドライフラワーにもなる壁掛けスワッグを作る教室
- ▶必要品 持ち帰り用の袋
- ▶定員 10人(抽選制)
- ▶費用 1,500円
- ▶申込み 10月6日(火)まで



花や葉を束ねて壁に掛ける飾りです

## ■大人おしゃれなポーチ&ポシェット作り教室♪

- ▶とき 10月24日(土)10:00~12:00
- ▶内容 ハーバル倶楽部の仲村あけみさんによる、ヨーロッパ製ゴブラン生地を使用したおしゃれなポーチ兼ポシェットを作る教室。ベルトもついていきます。
- ▶必要品 裁縫道具
- ▶定員 10人(抽選制)
- ▶費用 2,900円
- ▶申込み 10月6日(火)まで

## ■秋色のフライングリース♪

- ▶とき 10月29日(木)10:00~12:00
- ▶内容 Flower\*Bambooフラワーバンブーの三好美香さんによる、生花、実物みものを用いて作るナチュラルで立体的なぶら下げるタイプのリース作り教室。ドライフラワーとしても使えます。
- ▶必要品 花切りはさみ、持ち帰り用の袋
- ▶定員 10人(抽選制)
- ▶費用 3,000円
- ▶申込み 10月6日(火)まで

- ▶申込み・問合せ 各申込日(必着)までに、はがきか電話、ファクス、メールで住所、参加者全員の氏名・ふりがな、年齢(子どもだけ)、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を書いて、花のまちづくりセンターふろーらむ「10月の教室」係(〒630-0122 真弓1丁目11-16、☎70-0187、FAX70-0287、✉hana.machi@city.ikoma.lg.jp)

# イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「イコマニア」に認定。地元「いこま」をにぎわいのある楽しいまちにしましょう。

## プラレールひろば

▼とき・ところ 9月10日(木) 19日(土)、10月9日(金)・31日(土)、11時～15時(雨天中止)、ベルテラスいこま

▼内容 不用になったプラレールをつなげて遊びましょう。おもちゃ病院も開院します。

——電車は名前を書いて持参してください。貸出用車両も用意しています。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこま育児ネットの内田さん(☎090・9110・1544)

## 生駒健康ウォーキングマップ歩こう会2020

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

——集合場所までは公共交通機関を利用してください。健康状態のすぐれない人、運動制限のある人は参加できません。

ません。

## ▼とき・ところ

①9月25日(金)、南生駒駅集合・解散

②10月16日(金)、東生駒駅集合、生駒駅解散

——時間はいずれも9時30分(受付は9時10分から)と13時30分(受付は13時10分から)からです。

## ▼コース

①南生駒駅→竹林寺→青山台→南生駒駅(No.21有里町・青山台を巡るコース、約3km)

②東生駒駅→桜ヶ丘→谷田町地蔵堂→生駒駅(No.14桜ヶ丘→辻町を歩く片道コース、約3km)

——コースの詳細は市ホームページをご覧ください。

▼内容 生駒市健康づくり推進員連絡協議会の運動普及推進部員が現地指導を実施。コースの途中で、生駒市観光ボランティアガイドの会の皆さんによる説明もあります。

——今年度を実施する同イベントに3回以上参加した人には粗品をプレゼントします(1年度に1度だけ)。

▼必要品 飲み物、動きやすい服装

## 服装

▼定員 各10人(申込順)

▼費用 無料

▼開催の有無 本市に何らかの警報が発令されるか、降水確率が50%以上のときは中止します(午前は7時、午後は11時時点)。開催の可否は当日8時30分以降に電話で確認できます。

▼申込み・問合せ 9月8日(火)から電話か直接、健康課(☎75・1002)

## 「高山竹あかり」体験教室の参加者募集

▼とき・ところ 10月11日(日) 14時～16時、高山竹林園

▼申込み・問合せ 9月30日(水)(必着)までに、はがきかファクス、メールに住所、氏名(小学生は学校名・学年も)、電話番号、希望する体験教室名を書いて、高山竹林園「高山竹あかり体験教室」係(〒630-0101、高山町3440、☎79・3344、✉79・9944、✉takayamaiturin@kcn.jp)

## 茶釜の上編み体験

▼対象 高校生以上  
▼指導 奈良県高山茶釜生産

## 協同組合

▼定員 10人程度(抽選制)

▼費用 2000円

## 茶杓・竹箸作り体験

▼対象 茶杓削り…高校生以上、竹箸削り…小学生以上(小学生は要保護者同伴)

▼指導 奈良県茶道具同業組合

▼定員 各10人程度(抽選制)

▼費用 各1000円

## 「第6回生駒の生きもの写真展」の写真を募集

▼募集内容 市内で撮影した野生の生き物(ペット不可)や植物の写真

——モノクロ・カラー・写真の大きさ・撮影時期は問いません。

## ▼注意

◇応募は一人5点までです。

◇作品は原則、返却しません。

▼展示 環境フェスティバルの会場(北コミュニティセンタースタイルはばたき)や他のイベントで展示予定です(スペースなどにより展示できない場合があります)。

▼申込み 9月21日(祝)(必着)までに指定の応募票に必要事項を書いて、写真の裏側

に貼り、1点ずつ透明袋に入れて、郵送でエコネットいこま事務局(〒630010142、北田原町15481)か直接、SDGs推進課(〒630010142、北田原町15481)か直接、SDGs推進課

——応募票は同課や市内各公共施設に設置しています。

▼問合せ エコネットいこまの寺内さん(☎090・3704・9002、平日10時～16時)

## イベント・講座



## 生駒盆栽協会の盆栽講習会

▼とき・ところ 9月27日(日) 9時～12時、芸術会館美楽

▼内容 盆栽の剪定や手入れなどの指導。盆栽について分からないことがあれば愛盆の持参も受け付けていますので聞いてください。初心者も歓迎します。

▼必要品 はさみ・針金・愛盆(持っている人だけ)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒盆栽協会の久保さん(☎090・3708・0258)

皆さんが撮った写真を市の広報に活用

# 生駒の写真を募集します

- ▶対象 市内で撮ったオリジナル写真(撮影日時不問、JPEG形式、容量1MB以上)
- ▶題材 「季節の写真」「風景」「建物」「行事・イベント」
- ▶活用例 市ホームページや公式SNSで使うイメージ画像、広報紙内の写真など
- ▶注意



- ◇権利を侵害するものや立ち入り禁止区域で撮影されたもの、公序良俗に反するものなどは受け付けません。人物が写る写真は、必ず被写体の許可を得て応募してください。
- ◇応募作品の権利は市に帰属します。画像を加工する場合もあります。
- ◇権利侵害や損害賠償などの請求があった場合は、応募者が全て対処するものとします。

- ▶申込み メールに写真を添付し、氏名、年齢、電話番号、撮影日時・場所、写真を掲載する場合に記載する氏名かペンネーム(匿名も可)を書いて、広報広聴課(☎kouhouka@city.ikoma.lg.jp) — 題材など詳しくは市ホームページをご覧ください。

問広報広聴課(内線223)

## 超スパルタ デザイン強化道場

- ▼対象 次の全てに当てはまる個人事業主
- ◇既にビジネスを行っていて、自分で作ったチラシやショップカードなどの紙媒体がある。
- ◇熱意を持って講座に参加できる。
- ◇期限内に課題をこなせる。
- ▼とき・内容
  - ① 9月28日(月)：個人事業主のためのデザイン講座
  - ② 10月5日(月)：魅力深掘りワークショップ
  - ③ 10月12日(月)：赤ペン添削会
- ▼申し込み・問合せ 9月18日
- ▼定員 5人(抽選制)
- ▼費用 1万円(全回分)
- 「おつかれさま会」のお茶代が別途必要です。
- ▼申し込み・問合せ 9月18日
- ▼必要品 ビジネスで使っているチラシなどの広告物
- ▼定員 20人(抽選制。申込方法は右記のとおり)
- ▼費用 無料

レリアウト編

- ④ 10月19日(月)：赤ペン添削会(デザイン編)
- ⑤ 10月26日(月)：修了式・発表会
- ⑥ 12月7日(月)：おつかれさま会

時間はいずれも13時30分～16時です。

▼ところ イコマド(①だけ市役所)

①だけの受講もできます

定員 20人(抽選制。申込方法は右記のとおり)

費用 無料

対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生



▲フォームはこちら

(金)までに市ホームページの申込フォームに住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、メールアドレス、業種、ビジネスで使っているホームページのURLやSNSのアカウント名(任意)を書いて、商工観光課(内線322)

以上で、応急手当Web講習(eラーニング)を受講した人

ムに参画している不動産流通の専門家による講演・対応事例紹介

▼とき・ところ 毎週火曜・木曜・金曜日の14時～15時、毎月第2土曜日、9時～10時、11時～12時、消防本部

▼内容 実技救命講習

▼必要品 1か月以内のWeb講習受講証明書、必要事項を記入した申込書

—— 申込書は消防本部のホームページでダウンロードできます。

▼定員 各回10人(先着順)

▼申込み・問合せ 開催日の前日まで(団体の申込みは1週間前まで)に消防本部警防課(☎73・0119、土曜日曜日、祝日を除く)

▼対象 市内に住むか市内に空き家を持っている人

▼とき・ところ 9月19日(土) ①13時～14時 ②14時10分～16時10分、たけまるホール

▼内容

①空き家セミナー：「いこま空き家流通促進プラットフォーム」の紹介・プラットフォーム

▼対象 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館指導委員の小栗明彦さんによる講演「生駒谷の特質(原始・古代集落と暗越奈良街道)」

▼定員 55人(当日先着順)

▼費用 500円

▼問合せ 生駒民俗会(☎050・3453・5570)

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月16日(水)までに電話か直接、都市計画課住宅政策室(内線564)

▼定員 ①30人(当日先着順) ②12組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月16日(水)までに電話か直接、都市計画課住宅政策室(内線564)

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月16日(水)までに電話か直接、都市計画課住宅政策室(内線564)

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月16日(水)までに電話か直接、都市計画課住宅政策室(内線564)

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月16日(水)までに電話か直接、都市計画課住宅政策室(内線564)

## 生駒民俗会発足40周年 記念講演会を開催

新型コロナウイルス感染症により延期した講演会の開催日が決定しました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼とき・ところ 9月20日(日) 10時～12時、たけまるホール

▼内容 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館指導委員の小栗明彦さんによる講演「生駒谷の特質(原始・古代集落と暗越奈良街道)」

▼定員 55人(当日先着順)

▼費用 500円

▼問合せ 生駒民俗会(☎050・3453・5570)

**いこまちこ教室  
「作って遊ぼう」**

▼対象 市内に住む小・中学生  
▼ところ ディアーズブロープいこまち

▼とき・内容

- ① 9月5日(土)：おじいちゃんや、おばあちゃんに送るメッセージカードづくり
- ② 10月17日(土)：どんぐり工作
- ③ 11月21日(土)：落ち葉のしおりづくり

——時間はいずれも10時～15時です。内容を変更する場合があります。

▼費用 各100円(申込不要)

▼問合せ いこま自然塾の川崎さん(☎090・39995・6246)

**ポークスカウト  
生駒第10団体験会**

▼対象 年中児に当たる男児  
小学2年生の男児とその家族

▼とき・ところ 9月13日(日)

9時～13時30分、南コミュニティセンターせせらぎ集合・解散(小雨決行)

▼内容 同団キャンプ場で手

作りのお店を作り、お父さん、お母さんをお客さんとして迎え、みんなで夏まつりを楽しみます。

▼必要品 はさみ、飲み物、昼食

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月11日

(金)までに電話かメールで参加者全員の氏名・年齢・連絡先を書いて、同団の笠原さん(☎080・5637・4746、✉mail@ikomai0.com)

**ファミリーアウトドア教室**

▼対象 子どもとその保護者

▼ところ 生駒山麓公園野外活動センター

▼申込み・問合せ 9月8日

(火)9時から電話で生駒山麓公園(☎73・8880)

**秋のテント泊編**

▼とき 10月17日(土)13時30分～18日(日)11時、11月14日(土)13時30分～15日(日)11時

▼内容 親子でテントに泊まってみませんか。アウトドア・クッキングでは秋の食材を使っておいしい料理を作ります。天体観測や森の探検など、秋の自然を満喫しま

民間学童のあれこれが学べる

**「HOW TO 民間学童？」**

学童の現状や設立方法などをYouTubeでライブ配信します。本市で学童保育所の設立を考えている人や団体の皆さんは、ぜひ視聴してください。



インターネット環境があればどこでも視聴できます

▶とき 10月22日(土)10:00～12:00

▶セミナープログラム

- ◇生駒市内の学童保育所の現状と課題やニーズの説明
- ◇本市職員の尾崎えり子が民間学童保育所を始めたきっかけや立ち上げまでに必要なこと、実際の運営状況など自身の経験を講演
- ◇本市の民間学童保育所運営に関わるサポートの紹介

——コメントで質問する場合はgoogleアカウントが必要です。

▶申込み 10月19日(月)までに市ホームページのセミナー申込専用フォームから

——ライブセミナー終了後、11月1日(日)までは配信した動画をYouTubeで限定公開します。視聴を希望する人は10月19日(月)までに上記の申込フォームから申し込んでください。



▲申込みはこちら

☎こども課(内線676)

しよう。

▼定員 各30人(申込順)

▼費用 大人9500円、中学生以下8000円、3歳

未満1200円(市外の方は3歳以上2000円・3歳未満1000円増し)

**秘密基地づくり上級編**

▼とき 10月25日(日)、11月1日(日)、①10時～12時30分②

▼内容 のこぎりなどを使って、自分たちだけの秘密基地を作りましょう。基地づくりだけでなく、火の起こし方やナイフの使い方も学

びます。

▼必要品 軍手

▼定員 各15人(申込順)

▼費用 大人2500円、中学生以下1800円、3歳未満600円(市外の方は3歳以上2000円・3歳未満1000円増し)

**知って得する！自分を輝かせるメイク術講座**

▼対象 市内に住む50歳以上の女性

▼とき・ところ 10月23日(金)、11月27日(金)、12月25日(金)、10時～12時、人権文化セン

ター

▼内容 マスク着用時のメイクや美しい肌づくりのポイントを学べる連続講座。プロが教えるきれいに差がつくメイク術で輝く自分を目指しませんか。

▼必要品 卓上鏡

▼定員 16人(抽選制)

▼費用 一回5000円

▼申込み・問合せ 9月18日(金)までに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を明らかにして、電話かファクス、直接、同センター(☎77・7371、✉77・7750)

**生駒市工芸協会  
木目込み干支講習会**

▼とき・ところ 10月20日(火)  
10時～17時、芸術会館美楽  
来

▼内容 来年の干支「丑」を作  
ります。

▼必需品 はさみ、目打、ボン  
ド、ハンドタオル

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 3700円

▼申込み・問合せ 9月8日  
(火)～30日(水)に、はがきか電  
話で住所、氏名、電話番号を  
明らかにして、水谷典子さん  
(〒630-0213、東生駒  
4丁目501-23、☎75・0  
701)

**スペインッシュ・  
コネクション生駒公演**

▼とき・ところ 10月3日(土)  
16時開演(開場は15時30分)、  
たけまるホール

▼内容 NHK教育テレビで  
放送されていた「新・三銃士」  
の劇中曲を演奏していたギ  
ター・バイオリン・タブラで  
構成されたフラメンコをベ  
ースとしたバンドによる演  
奏会。曲目は「リベルタンゴ」



フラメンコ調の  
音楽を楽しみませんか

「星のフラメンコ」「ルパン三  
世のテーマ」「カルメン」など  
です。

▼定員 50人(申込順)

▼費用 大人2500円、大  
学生以下1000円

▼申込み・問合せ 9月8日  
(火)～10月2日(金)にメールで  
MT生駒の桜井さん(☎09  
0・2540・2705、✉s  
akurai@mtplan.jp)

**生駒の歴史と文化入門講座**

▼とき・ところ 9月18日(金)  
14時～15時30分、生駒ふるさと  
ミュージアム

▼内容 生駒市文化財保護審  
議会会長の今木義法さん  
による講座「石仏寺の本尊と  
伊派石工の伊行氏」。平安時  
代末期の戦乱で焼失した東

大寺再興のため、中国から来  
日した伊派石工集団。その  
活動と石仏寺本尊を制作し  
た伊行氏について学びます。

▼定員 24人(申込順)

▼費用 500円(生駒歴史  
文化友の会会員は400円)

▼申込み・問合せ 9月11日  
(金)～17日(木)に氏名、電話番  
号を明らかにして、電話か  
ファクス、メール、直接、生駒  
ふるさとミュージアム(☎  
71・7751、☎71・775  
2、✉info@ikoma-museu  
n.jp)

**見る・聞く・触れる！  
ナイト☆ミュージアム**

▼対象 小学生以上(保護者  
同伴可)

▼とき・ところ 9月19日(土)  
17時30分～19時30分、生駒  
ふるさとミュージアム

▼内容 自分たちで作ったお  
手製の提灯を持って、夜の  
ミュージアムを探検しまし  
よう。暗い中、手元の灯りだ  
けを頼りに、展示品を見た  
り、古い道具を触ったりしな  
がらクイズを解いていきま  
す。

▼定員 10組(申込順)

▼費用 300円

▼申込み・問合せ 9月11日  
(金)～18日(金)に氏名、年齢、電  
話番号を明らかにして、電話  
かファクス、メール、直接、  
生駒ふるさとミュージアム  
(☎71・7751、☎71・77  
52、✉info@ikoma-museu  
n.jp)

**ミュージアム講演会**

▼とき・ところ 9月26日(土)  
14時～15時30分、生駒ふる  
さとミュージアム

▼内容 斑鳩町教育委員会斑  
鳩文化財センター荒木浩司  
さんによる講座「中宮寺跡の  
発掘調査について」。飛鳥時  
代に創建された聖徳太子ゆ  
かりの尼寺である中宮寺。14  
回に渡る発掘調査で明らか  
となった中宮寺跡の姿を紹  
介します。

▼定員 24人(申込順)

▼費用 600円(生駒歴史  
文化友の会会員は500円)

▼申込み・問合せ 9月11日  
(金)～25日(金)に氏名、電話番  
号を明らかにして、電話か  
ファクス、メール、直接、生駒  
ふるさとミュージアム(☎  
71・7751、☎71・775  
2)

2、✉info@ikoma-museu  
n.jp)

**NAISTサイエンス塾**

▼対象 小学生(要保護者同  
伴)

▼とき・ところ 10月10日(土)  
①10時～11時②11時30分～  
12時30分③13時30分～14時  
30分、高山サイエンスプラザ

▼内容 「つやつや?ざらざ  
ら?光を操って見た目を変  
えよう!」をテーマに、コン  
ピュータとカメラを使って  
光を操り、モノによって見え  
方が違う疑問にチャレンジ  
します。

▼定員 各12人(抽選制)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 9月22日  
(祝)までに、はがきかファク  
ス、メールに住所、氏名・ふり  
がな、学校名・学年、メール  
アドレス、電話・ファクス番  
号、希望時間(第3希望ま  
で)、115回サイエンス塾  
と書いて、奈良先端科学技  
術大学院大学支援財団(〒  
630-0101、高山町8  
916-12、☎72・5815、  
☎72・5819、✉kagaku  
@science-plaza.or.jp)

### 講演会「マンガを通して 人権について考える」

▼**とき・ところ** 10月24日(土)  
13時30分～15時(開場は13時)、コミュニティセンター  
——公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 京都精華大学マンガ学部長教授の吉村和真さんによる講演「マンガを通して人権について考える」メガネ男子や方言女子のイメージはどう変わったか。マンガのヒーローやヒロインなどさまざまな役割や性格には、私たちが抱えるステレオタイプや偏見が複雑な形で潜んでいます。マンガを読みながら、その意味を考えましょう。

▼**定員** 90人(申込順。就学前の子どもの託児あり、1000円、10月5日(月)～15日(木)に電話で要申込)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 9月8日(火)から住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを明らかにして、市ホームページの申込フォームか、はがき、ファクス、直接、人権施策課

「講演会」係(〒630-0288、内線656、☎74-9100)

### スポーツ



#### 第30回 ファミリースポーツの集い

▼**とき・ところ** 10月25日(日)、生駒市体育協会総合S.C.体育館(軽スポーツ紹介コーナーは同グラウンド)

▼**開催の中止** 天候などによる開催の中止は、当日8時以降に市ホームページでお知らせします。

▼**申込み・問合せ** 9月24日(木)～10月11日(日)(必着)に、はがきかファクス、メールに参加する競技名・種目、チーム編成、チーム名、代表者の住所・氏名・ふりがな・電話番号、参加者全員の住所・氏名・ふりがな・年齢(学年)・性別を書いて、スポーツ振興課「ファミリースポーツの集い」係(〒630-0288、内線664、☎74-9100、✉sports@city.jikom.a.lg.jp)

## ランナーやウォーカーの皆さん 全国のライバルと 記録を競ってみませんか

☎スポーツ振興課(内線664)

10月の1か月間に走ったり歩いたりした距離を競うイベント「OCTOBER run&walk」。スマートフォンで無料でダウンロードできるGPSアプリを利用して距離を自動で測定。歩行・走行距離に応じてスポーツ店などで利用できるクーポン券がもらえます。



スマートフォンで自分の記録の順位が観れます

新型コロナウイルス感染症の影響でマラソン大会などが中止になる中、運動のモチベーションを高めるためにも、参加してみませんか。

▶**期間** 10月1日(木)～31日(土)

——アプリは期間終了後も自身の記録のために継続して使用できます。

▶**費用** 無料(アプリのダウンロードや使用するときの通信費は別途実費)

▶**申込み** 10月31日(土)までに自身のスマートフォンに無料GPSアプリ(ランニングは「TATTA」、ウォーキングは「スポーツタウン」)をダウンロードして、同アプリのイベントページから——アプリのダウンロードや詳しいイベント内容は市ホームページで確認してください。

——ファクスで申し込む場合は、電話で同課に受信の有無を確認してください。競技方法は参加チーム数により変わる場合があります。

▼**ドッジボール**  
▼**とき** 9時15分から  
▼**種目** 小学1～3年生男女混合、小学4～6年生男女混合の2種目

▼**チーム編成** 1チーム10～15人(出場するのは10人)  
▼**競技方法** チーム対抗戦を5分1セットマッチで行い、内野に残った人数で勝敗を

決めます。

▼**ソフトバレーボール**  
▼**とき** 12時50分から  
▼**種目** 男女混合、女子の2種目

▼**チーム編成** 1チーム4～8人で小学4年生以上——男女混合チームで出場する人は、男子・女子各2人、女子チームで出場する人は、4人の合計年齢が常に120歳以上とします。

▼**競技方法** 日本バレーボール協会が定めたソフトバレーボール競技規則と、この競

技会の特別ルールで実施

▼**軽スポーツ紹介**  
(体験コーナー、申込不要)  
▼**とき** 10時～15時(受付は14時30分まで。雨天中止)

▼**主な種目** ペタンク、輪投げ、ストライクアウト、グラウンド・ゴルフ、ノルディックウォーキング——ノルディックウォーキングは、11時からと13時30分からの2回、日本ノルディックウォーキング協会公認のインストラクターが講習を行います。

# 市税コーナー

## 休日納付相談をご利用ください

新型コロナウイルスの影響など、市税の納付が困難で、平日に来庁できない人は、休日納付相談を利用してください(市税・国税は納付もできます)。

- ▶とき・ところ 9月27日(日)8:30~17:00、収税課
- ▶問合せ 収税課(内線294)

国民健康保険税第3期分の納期限は9月30日(水)です。

### スポーツ教室

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

### 軟式学童野球教室

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学する年長児にあたる幼児・小学生

▼とき・ところ 9月21日(祝)、あすか野小学校グラウンド、11月28日(雨天時は29日(日))、鹿ノ台運動公園グラウンド  
——時間はいずれも9時~12時20分です。

▼指導 生駒市軟式学童野球連盟員

▼必要品 運動着、帽子、運動靴(雨天時は体育館シューズ)、グローブ(持っている人だけ)、飲み物

▼ソフトバレーボール教室

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学している18歳以上(高校生は除く)

▼とき・ところ 10月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)、9時30分~12時、生駒市体育協会滝寺S.C.体育館

▼指導 生駒市バレーボール協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズ

### 武術太極拳教室

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学している18歳以上(高校生は除く)

▼とき・ところ 10月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)、13時30分~15時30分、生駒市体育協会滝寺S.C.武道館

▼指導 生駒市武術太極拳連盟員

▼必要品 運動着、体育館シューズ

### レディースソフトテニス教室

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学している18歳以上

の女性(高校生は除く)

▼とき・ところ 10月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・11月2日(月)・9日(月)・16日(月)・27日(金)・9時30分~11時30分、生駒市体育協会滝寺S.C.体育館

▼指導 生駒市ソフトテニス協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズ

### 個人参加型スポーツ 定例開催・無料体験会

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学している16歳以上

▼ところ 生駒市体育協会高山S.C.

▼内容 二人以上必要なスポーツを集まった人と交流しながら体を動かしませんか。

▼種目 ①ソフトバレーボール②バドミントン③卓球

▼必要品 体育館シューズ、運動着、飲み物(②③はラケットの貸出あり)

▼定員 各30人(申込順)

▼申込み 9月8日(火)10時から電話で生駒市体育協会高山S.C.(☎85・6606)

▼無料体験会(初回開催日) ①9月17日(木)②9月

18日(金)③9月24日(木)、10時~11時30分

### 定例開催

▼とき ①第1・3木曜日②毎週月曜・金曜日③第2・4木曜日、10時~11時30分

▼費用 1回500円(要申込)

## 健康



### 胃内視鏡(胃カメラ)検診の指定医療機関を追加

倉病院(本町、☎73・4888)、マツオメディカルクリニック(ひかりが丘、☎70・0151)が、胃内視鏡検診の指定医療機関となりました。

▼問合せ 健康課(☎75・1002)

### 看護職員が個別アドバイス「IKOMA卒煙サポート」

▼対象 市内に住むか通園・通学する喫煙者

▼実施期間 8~12週間(禁煙開始日は、申込日から14日以内)

▼内容 民間のインターネットシステムを使い、3か月で

禁煙を目指します。期間中、本市看護職員が個々の状況に合わせたアドバイスをメールで送りサポートします。

▼費用 無料(ニコチン製剤購入費や通信料は別途実費)

▼定員 20人(申込順)

▼申込み・問合せ 9月14日(月)~17日(木)に住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを明らかにして、市ホームページの電子申請か郵送、電話、直接、健康課「IKOMA卒煙サポート」係(〒630-0258、東新町1-3-3セラビーいこま、☎75・1002)

### はじめてのウオーキング講座

▼対象 市内に住み、医師から運動を止められていない人

▼とき・ところ 10月12日(月)・19日(月)・①10時30分~11時30分②13時30分~14時30分、セラビーいこま

▼内容 室内で楽しくウォーキングの基礎を学びます。

▼定員 各10人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月8日(火)から電話で健康課(☎75・1002)

# 福祉



## 福祉センターの短期教室

▼対象 市内に住む心身障がい者(国が指定する難病含む)か60歳以上の人(10月1日現在)

——今年度に福祉センターが開く各種教室に未参加の人を優先します。

▼ところ 福祉センター

——生駒駅・東生駒駅から無料送迎バスがあります。

▼申込み・問合せ 9月16日

(水)(必着)までに、はがきか電話、ファクス、メールで住所、氏名・ふりがな、生年月日、障害者手帳の有無とその種類・等級、難病名、電話番号、希望する教室名を明らかにして、福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73-0700、☎73-0294、✉fukusi-center@kc.n.jp)

### ビーズ教室

▼とき 10月13日～12月22日の第2・4火曜日、13時30分～15時30分(全6回)

▼内容 アクセサリーなどの

小物作りを楽しみましょう。

▼定員 8人(抽選制)

▼費用 1回800円

### ストレッチ教室

▼とき 10月15日～令和3年

1月21日の第1・3木曜日、10時～12時(全7回)

▼内容 簡単なストレッチや口腔ケアなどを取り入れた軽運動を行います。

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 無料

### 新型コロナウイルス時代の家族介護講座

介護について不安なことはありませんか。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、介護の現場で行われている取組などを専門家が話します。

▼対象 家族の介護をしている人や、介護について知りたい人など

### とき・内容

◇9月19日(土)：友誼会総合病院 院技師長の徳久謙太郎さんによる講座「介助の仕方・自宅でできる運動」

◇10月17日(土)：やすらぎの杜 延寿管理栄養士の半田恵美子さんによる講座「免疫力アップの食事について」

## こころの体温計でこころの健康チェックしてみませんか？



☎健康課(☎75-2255)

こころの体温計は、パソコンや携帯電話で気軽にいつでも・どこでも、ストレスや落ち込み度をチェックできるシステムです。6種類のモードが選べ、「本人モード」では11項目の簡単な質問に答えると、自分の心の状態をイラストで見ることができます。市ホームページの「健康・医療」か、右のQRコードから利用してください。

——性別や年代などを聞きますが、氏名や住所などの個人情報は一切取得しません。利用料は無料ですが、通信料は自己負担です。



▲診断はこちら



◇11月7日(土)：若年性認知症サポートセンター 絆やの菅昌生さんによる講座「コロナ時代の認知症を知る」

◇11月28日(土)：(株)はいせつ総合研究所代表の浜田きよ子さんによる講座「排泄ケアのコツ」

◇12月12日(土)：日本エンシェリセラピア協会理事長の浦野典子さんによる講座「介護者のストレス軽減・免疫力アップのアロマ紹介」

——時間はいずれも13時30分～15時です。

▼ところ デイサービスセンター 幸楽(北新町)

▼定員 各10人(申込順)

## 子育て・教育



みつきランド・はばたきみつきを利用しませんか

▼対象 市内に住む0～2歳児とその保護者

▼費用 無料

▼問合せ 子育て支援総合センター

▼申込み・問合せ 9月8日

(火)～各回前日に電話で住所、氏名、電話番号を明らかにして、生駒市デイサービスセンター 幸楽(☎74-3333)

▼費用 無料

### みつきランド

▼開催日 月曜～日曜日の9時30分～12時、13時～16時(午前午後入替制、第3金曜日、祝日、年末年始を除く)

▼ところ 生駒セイセイビル 3階

▼定員 各30人(当日先着順)

### はばたきみつき

▼開催日 火曜～金曜日の10時～12時、13時～16時(午前午後入替制、第3金曜日、祝日、年末年始を除く)

▼ところ 北コミュニティセンター I S T A はばたきみつき

▼定員 各8人(当日先着順)



## 子育て防災講座

▼対象 市内に住む就園前の乳幼児とその保護者

▼とき・ところ 10月6日(火) 13時30分～14時15分、子育て支援総合センター

▼内容 地震や災害が起きたとき、子どもを守るために備えておくべきものや、家の中での安全対策を学びます。

▼定員 10組(抽選制)  
▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月22日(祝)までに市ホームページの申込フォームか、はがきに住所、保護者の氏名・ふりがな、子どもの氏名・ふりがな・生年月日、電話番号を書いて、同センター「子育て防災講座」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

どならない子育てをいっしょに考えてみませんか?

▼対象 市内に住み、全日程に参加できる、令和2年9月1日時点で2歳以上の子どもを保護者

▼とき・ところ 10月29日(木)、11月5日(木)・12日(木)・19日(木)

26日(木)、12月3日(木)・10日(木) 10時～12時、子育て支援総合センター

▼内容 子どもにしてほしい行動を効果的に伝える練習をします。子育て中に起こりうる場面を想定し、体験しながらいっしょに学びましょう。

▼定員 8人(抽選制。生後4か月から託児あり、要申込)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 10月6日(火)(必着)までに市ホームページの申込フォームか、はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、託児が必要な人は、子どもの氏名・ふりがな・年齢を書いて、同センター「どならない子育て練習法」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

## お知らせ



### 生駒市施設の指定管理者を募集します

本市施設の管理運営を効果的に・効果的に行うため、下表

設の指定管理者を募集します。

▼その他 (1)・(3)の申込みには説明会の参加が必要です。見学には有料駐車場を利用してください。募集要項と説明会の申込書は(1)・(3)の問合せ窓口の他、市ホームページからダウンロードできます。

▼対象施設(1) 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

▼募集要項などの配布 10月2日(金)まで生涯学習課

▼説明会のとき・ところ 9月15日(火)14時から、たけまるホール

——9月14日(月)14時までにファクスかメール、直接、同課へ申し込んでください。

▼申込み・問合せ 9月28日(月)～10月2日(金)(必着)に郵送か直接、同課(〒630-0288、内線644、☎74・9100、✉learning@city.ikoma.lg.jp)

▼対象施設(2) 指定管理期間 令和3年4月1日～令和13年3月31日

▼募集要項などの配布 10月7日(水)まで健康課

▼現場見学会(希望者だけ)のとき・ところ 9月18日(金)15

### 指定管理者募集対象施設

施設	所在地
たけまるホール	北新町9-28
鹿ノ台	鹿ノ台南
ふれあいホール	2丁目3-3
生駒市 図書館	辻町238
南コミュニティ センター	小瀬町18
せせらぎ 北コミュニティ センター	上町1543
ISTAはばたき 芸術会館 美楽来	西松ケ丘 2-20
やすらぎの杜 優楽	小瀬町 324-2
RAKU-RAKU はうす	谷田町1600 番地アントレ いこま①屋上

時から、生駒市介護老人保健施設「やすらぎの杜優楽」

——9月16日(水)までに郵送かファクス、メール、直接、同課へ申し込んでください。

▼申込み・問合せ 9月30日(水)～10月7日(水)(必着)に郵送か直接、同課(〒630-0258、東新町1番3号セラビーいこま内、☎75・2225、☎75・1031、✉kenko-u-prp@city.ikoma.lg.jp)

▼対象施設(3) 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

▼募集要項などの配布 10月7日(水)まで高齢施策課

▼説明会のとき・ところ 9月18日(金)10時から、RAKU-RAKUはうす

——9月17日(木)15時までに

ファクスかメールで同課へ申し込んでください。

▼申込み・問合せ 9月30日(水)～10月7日(水)(必着)に郵送か直接、同課(〒630-0288、内線763、☎75・4879、✉kourei@city.ikoma.lg.jp)

屋外広告物の掲出には許可が必要です

屋外広告物を掲出する場合は生駒市長の許可が必要です。また、屋外広告業を営む場合は奈良県知事の登録が必要です。看板などの設置の際は登録事業者に依頼しましょう。また、安全確保のためにも定期的な点検をお願いします。

▼問合せ みどりの公園課(内線583)

**植木剪定作業の令和3年  
新規実施分の受付を再開**

▼対象 令和3年1～6月作業実施分(新規依頼者だけ受付)

▼注意

◇安全が確保されない急傾斜地や高木の剪定などは、断る場合があります。

◇植え替えなどの造園作業は受付できません。

◇剪定にかかる費用は現場確認後に見積もりします。

▼申込み・問合せ 10月15日(木)までに、はがきかメールで

氏名、住所、連絡先、剪定現場の住所、作業希望月、作業内容を書いて、生駒市シルバークマ@ikoma-silver.or.jp) — 詳しくは同センターのホームページを確認してください。

**不動産無料相談会**

▼とき・ところ 9月12日(土) 10時～16時、北コミュニティセンターI.S.T.Aはばたき

▼内容 専門家による土地有

効活用、借地借家、資産税務、贈与と相続、売買など不動産全般の無料相談会

▼定員 10組(抽選制)

▼申込み・問合せ 9月11日(金)までに電話でNPO法人奈良県不動産コンサルティング協会(☎86・4285)

**「高山竹林園フォトコンテスト」の作品を募集**

▼募集内容

◇平成31年4月1日以降に同園で撮影されたもの

◇L2以上A4以下のサイズのもの

◇点数は、一人3点まで

◇合成・変形などの画像処理加工をしていないもの

▼賞 優秀賞1点(賞金1万円と茶釜)、佳作5点(賞金2千円と茶釜)

— 令和3年3月末までに審査し、入選者に通知する他、同園ホームページで公表します。

▼注意

◇作品は未発表のものに限ります。

◇人物が写る写真は、必ず被写体の許可を得てください。

◇入選作品の著作権は主催者

に帰属し、園内での展示や竹林園のPRなどに使用することがあります。

◇応募作品は返却しません。

▼申込み・問合せ 9月14日(月)～令和3年2月26日(金)に必要事項を記入した応募用紙を作品の裏面に一枚ずつ貼付して、郵送か直接、同園(〒630-0101、高山町3440番地、☎79・3344)

— 応募用紙は同園事務所で配布する他、市ホームページでダウンロードできます。

**ハロウィンジャンボ宝くじ購入は県内で**

宝くじの収益金は地域住民の福祉向上のために使われます。県内の売り場でお買い求めください。

▼発売期間 9月23日(水)～10月20日(火)

▼ハロウィンジャンボ宝くじ 1等・前後賞合わせて5億円

▼ハロウィンジャンボミニ 1等1000万円

▼販売価格 1枚300円

▼問合せ (公財)奈良県市町村振興協会(☎0744・298256)

Art Hall Miraku  
芸術会館 **美楽来** 展示予定

展示時間などを記載した展示予定は、市役所、たけまるホール、図書館、コミュニティセンターなどの生涯学習施設で配布しています。

▶休館日 月曜日 ▶開館時間 9:00～19:00(展示は17:00まで)  
▶問合せ 芸術会館美楽来(☎74-1101)

9月 September

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7		
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
							大玉安男作品展									17thスケッチクラブ 四季彩合同作品展									第21回みず絵会水彩画展						

11月 November

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6				
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
							第4回「水彩の集い」作品展											第67回生駒 市民文化祭作品展									第9回「美追会」風景画展						

# 生水だより



備えあれば  
憂いなし!

令和2年9月号  
No.66

上下水道部ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス  
☎上下水道部工務課・総務課 (☎79-2800)

## 大規模災害で断水した どうやっていくなの？

水道事業では、大規模災害に備えて水道施設の耐震化などの対策を進めています。

しかし、地震や集中豪雨などにより、水道施設に甚大な被害をもたらされ断水が発生するかもしれません。今回は、断水が発生したときに行う応急給水について紹介します。

**Q: 断水したら、どうして飲料水をもらうに行ったらいいの？**

**A: 指定避難所に給水所(応急給水拠点)を開設します。**  
市内の小中学校や公共施設

など32か所の避難所に給水所を開設する予定です。ただし、断水の発生状況により給水所の開設場所や給水時間などは異なります。詳細な情報は、生駒市上下水道部のツイッターや市ホームページ、広報車のアナウンスなどで確認してください。



▲避難所情報はこちら

給水所には、給水車が巡回し、避難所のスタッフや地域の自主防災会のメンバーが給水します。

**Q: 給水所へは手ぶらで行っていいの？**

**A: 水を持ち運びしやすい清潔な容器を持参してください。**

水道事業で、携帯用飲料水袋(6ℓ)を備蓄しています。市民の皆さん全員が用意できません。日頃から飲料水用のポリタンクなどを準備してください。

また、水1ℓの重さは1kgなので、容器に水を満タンに入れると、見た目以上に重くなります。台車など運搬する



背負える携帯用飲料水袋

### 水道NEWS

#### 省エネ取組で

#### Sクラス評価を獲得

水道事業では、効率的に水を届けるために送水ルートを変更し動力を大幅に削減するなど、これまで省エネルギーの取組を進めてきました。その結果、過去5年間平均でエネルギー消費量を約1%低減。資源エネルギー庁から2019年度省エネ優良事業者(Sクラス)の評価を受けました。

また、令和元年度には、ひかりが丘配水場から各家庭に水を送るための電気設備を更新。さらなるエネルギー使用の削減に取り組ましました。

▶問合せ 山崎浄水場(☎74-2216)



新しくなったひかりが丘配水場の電気設備

ものを準備しておくことと給水所から楽に持ち帰れます。

#### ■日常生活の中での災害への備え

災害などにより断水が発生した場合、応急給水活動が軌道に乗るまでの約3日間は、市民の皆さんで飲料水の確保をお願いします。備蓄の目安は、1人1日3ℓを3日分です。

ただし、飲料水は「水」だけではありません。「お茶」や「清涼飲料水」も飲料になります。日頃飲んでいる「飲み物」をローテーションして使うことで自然と備蓄にもなります。

また、飲料水とは別に生活用水も必要です。お風呂の浴槽に水をためておくのも備えになります。



ポリタンクを持って、水をもらいに行こう



7/29(水)

## 給水スポットで水分も元気もチャージ

あすか野介護予防拠点施設

「元気にしてた?」「暑いねえ」。10月末までの毎週水曜日10時30分からの1時間、訪れた人に飲み物を配り声かけを行います。水分補給を促そうとメディカル地域包括支援センターが始めたこの取組。熱中症予防はもちろん、外出控えが続く皆さんの交流の場にもなっていました。



7/3(金)

## 七夕飾りに願い事を

高山竹林園

7月1日～7日に同園で育った竹を使った七夕飾りを設置しました。来園者が願いを込めて書いた短冊や色とりどりの飾りで装飾。市内に住む川中浩子さんは生後6か月の偉月くんと親子で来園し、「家族みんなが幸せに暮らせるように」と願い事を書いていました。



7/31(金)

## 今年のスイカの1位が決定

J Aならげん南生駒出張所

市内農家の皆さんが育てたスイカの出来を競う品評会を開きました。黒い筋や表面の凹凸の鮮明さ、糖度の高さを審査。大門町の田中勇治さんが1位を獲得し、「鳥獣害の対策や天候による水の調整など、手間暇かけたので充実感でいっぱいです」と笑顔で話していました。



7/21(木)

## 冷たくて気持ちいいね、水遊び

あすか野幼稚園

7月20日～22日に市立幼稚園・こども園で水遊びを楽しむ「わくわく登園日」を行いました。ホースから出る水に歓声をあげたり、どろんこの感触を楽しんだり、大きなしゃぼん玉や色水を作って友だちと見せ合いっこをしたりした園児たち。五感全てを使って遊んでいました。



8/1(土)

## プールで掴もう、カヤックのコツ

生駒山麓公園

プールでカヤックに乗り、漕ぎ方や方向転換の方法などの習得を目指す「ファミリーアウトドア教室カヤック体験編」を開きました。家族4人で参加した中家宏輔さんはパドルの使い方なかやこうすけに悪戦苦闘。「難しかったけど、また乗ってみたい」と笑顔を見せていました。



7/27(月)

## 絵はがき作りで地域交流

あすか野小学校

地域と学校が連携・協働して取り組む活動の一環で、地域住民が放課後の教室を活用し、文化・スポーツ活動を行う「まなびや」が初開催されました。この日は、18人の児童が絵はがき作りに挑戦。児童たちは、「上手に書けて楽しかった」と満足気でした。

# りりりレポート

9  
2020

ボランティア活動の情報提供や相談に応じる「市民活動推進センターららポート」。約90団体と約220人の個人ボランティアが登録中です。このページでは、市内のイベントやボランティア情報（まち活動）などをお知らせします。

- ▶開館 月～土曜日の9:00～17:00（祝日を除く）
- ▶問合せ ☎0743-75-6000、☎75-0151

## イベント情報

### ■壊れたおもちゃを修理

おもちゃの病院を開院【イコマニア<sup>®</sup>】

- ▶とこところ 9月17日(木)、10月15日(木)、11月19日(木)、10:00～15:00（受付は14:00まで）、市民活動推進センターららポート

- ▶内容 日本おもちゃ病院協会認定のおもちゃドクターが、おもちゃを修理します。  
——高機能・美術的なものや骨董など、引き受けられないものもあります。



修理は私たちにお任せください

- ▶費用 無料  
——部品などの実費が必要な場合もあり
- ▶問合せ 健やか交流塾おもちゃ病院生駒病院の堅田さん（☎090-6325-3164）

### ■夫婦や家族、結婚などに関するワンコイン相談会

- ▶とこところ 9月18日(金)12:00～17:00、市民活動推進センターららポート
- ▶内容 夫婦や家族、結婚などに関して、1人で悩んでいませんか。NPO法人日本結婚教育協会認定の結婚教育相談員による個人相談会です。
- ▶費用 500円
- ▶申込み・問合せ 9月17日(木)までに電話かメールで氏名、連絡先を明らかにして、いこま婚育プロジェクトの林原さん（☎090-1674-7744、✉koniku.ikoma@gmail.com）

### ■ボランティア団体のための「オンライン助成金セミナー」

- ▶対象 ボランティア団体か今後ボランティア活動をする予定の人
- ▶とき 10月3日(土)13:00～16:00
- ▶内容 きょうとNPOセンターの土坂<sup>つちさか</sup>のり子さんによる、団体に合った助成金の選び方や、申請書の書き方のコツが学べる講座をオンラインで開講します。助成担当者からの説明もあります。  
——オンライン環境がない人のために、同日、市役所大会議室でセミナーを中継します（申込不要）。
- ▶費用 無料
- ▶申込み・問合せ 9月7日(月)から市ホームページの申込フォームか電話、ファクスで住所、氏名、年齢、連絡先、団体名を明らかにして、市民活動推進センターららポート

### ■プロの打楽器奏者がリズムの魅力を伝えます

- ▶とこところ 10月9日(金)12:30～14:30、図書会館
- ▶内容 プロの打楽器奏者マルコ（村尾浩史<sup>こうし</sup>）と、いろいろな種類の打楽器に触れながら音楽とアフリカの文化に親しみます。
- ▶定員 30人（申込順）
- ▶費用 500円
- ▶申込み・問合せ 9月8日(火)から、電話かメールで氏名、連絡先を明らかにして、Toiro（トイロ<sup>トイロ</sup> 十人十色）の渡辺さん（☎090-3032-2987、✉noboru.watanabe0317@gmail.com、電話は8:00～18:00）

## まち活動の紹介

### 【5才から体験できる子ども向け囲碁イベント】

子どもが多世代と気軽に囲碁を打ち合えるイベントを毎月開催している「囲碁のまち生駒プロジェクト」。7月23日は、ゲストのプロ棋士指導のもと、チームに分かれて碁を打ち合う「連碁」に挑戦しました。参加したのは7人の子どもと保護者。参加者の1人は「プロから褒められてうれしかった」と笑顔で話していました。



一手一手真剣に考えます

### 【趣味のアコーディオンで元気を/太田彰一<sup>しょういち</sup>さん】

高齢者施設などで、歌に合わせて伴奏しています。活動のきっかけは市主催の地域ボランティア養成講座で出会った仲間からの依頼。歌う人の声、最初は小さくてもほしいに活力が出るのが分かってうれしいんです。

#### ■あなたの特技、募集中！

趣味や特技が活かせるボランティアがたくさんあります。気軽に問い合わせてください。

太田彰一さん▶



# ようこそ 図書館へ

Library Information

## 特集「著名作家のデビュー作」

### オーデュボンの祈り

伊坂幸太郎著／  
新潮文庫刊

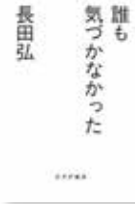


警察から逃げていた伊藤。気がつくと、未来が見える力カシや嘘ばかり話す元画家、殺人を許された男など変わった島民たちが住む、外界と遮断された孤島にいた。第5回新潮ミステリー倶楽部賞受賞作。

## 司書おすすめの本

### 誰も気づかなかった

おさだひろし  
長田弘著／  
みずす書房



ほほえ 微笑みを微笑みだと、悲しみを悲しみだと、本を本だと、誰も気づかなかった。なぜなら…。詩人の言葉は易しくも哲学的で、考えるきっかけを与えてくれます。著者のこれまでの詩集に未収録の作品集。

「私のおすすめです！」



鹿ノ台図書室  
廣松 典子

## Information

### 子どもに語るおはなし講座

▶対象 市内に住み、子どもの本に関心がある人で、原則、全回出席できる人(子ども同伴不可)

▶とき・ところ 10月8日・15日・22日・29日、12月10日、令和3年1月14日、2月4日、3月11日(いずれも木曜日)、9:30~11:30、図書館

▶内容 子どもへのおはなしの語り方を学ぶ講義と、実際におはなしを一つ覚えて語る実習を組み合わせた講座。レポートの提出課題(3回)があります。講座終了後は、「経験者のためのおはなし勉強会」でさらに実習を重ね、おはなしボランティアとして、図書館・室のおはなし会で活動できます。



おはなしの世界の楽しさを子どもたちと分かち合いませんか

▶定員 15人(抽選制)

▶費用 無料

——テキスト(「ストーリーテリング／現代におけるおはなし」間崎ルリ子著、児童図書館研究会)購入希望者は別途1,000円が必要で、テキストの返品はできません。

▶申込み 9月30日(木)までに市ホームページの申込フォームからか直接、市内5図書館・室

▶問合せ 図書館本館

### 図書館利用券の登録内容を確認しています

図書館の本を借りるときに使う図書館利用券(以下、利用券)。現在、登録内容に変更がないかを市内5図書館・室で確認しています。確認が取れていない利用券は、新たに本の貸出や予約ができなくなりますので、早めに各館・室のカウンターで確認の手続きをしてください。

▶必要品 利用券と以下の書類

◇市内在住の人…本人確認書類(運転免許証、健康保険証、学生証、マイナンバーカード(通知カードは除く))

◇市内に在学・在勤の人(有効期限内で確認できている人は除く)…学生証、通園証、社員証、源泉徴収票、在勤証明書など通学・園・所・勤先の住所と利用券に登録している人の名前が記載されたもの(名刺は除く)と本人確認書類



利用券に登録中の住所や氏名などを確認します

### ビブリオバトルinいこま

▶とき・ところ・テーマ 9月27日(日)17:30から、図書館、テーマ「ちぐはぐ」

——YouTubeチャンネル「[ikomabiblioclub](#) 生駒ビブリオ倶楽部」でライブ配信もします。

▶申込み・問合せ 生駒ビブリオ倶楽部ホームページからか、電話で図書館本館



▶申込みはこちら

## 問合せ (市内図書館・室)

図書館本館 ☎0743-75-5000 / 北分館(北コミュニティセンター<sup>イスタ</sup>はたき内) ☎71-3332 / 南分館(南コミュニティセンターせせらぎ内) ☎77-0005 / 生駒駅前図書室 ☎73-7611 / 鹿ノ台図書室 ☎78-9973



◀図書館のホームページはこちら

## 子育てひろば・健診・講習会

# 0～3歳のみんな！集まれ！



## 子育てひろば

【問合せ】子育て支援総合センター(☎0743-73-5582)

- ・**申込み** 各ひろばの申込締切日までに市ホームページの申込フォームから  
——他のひろばは、市ホームページをご覧ください。

### パパひろば(要申込)

- ・**対象** 0～2歳児の子ども一人とその父親
- ・**とき・ところ** 9月27日(日)10:00～11:30、同センター
- ・**内容** パパ同士で交流したり、子どもとの遊び方を学んだりします。今月のテーマは「室内アスレチック」です。
- ・**定員** 10組(抽選制)
- ・**申込締切日** 9月14日(月)

### 子育てサロン(要申込)

- ・**内容** 保護者同士で自由に話せます。子育て相談や体重測定もできます(もぐもぐサロンは、離乳食相談もあり)。

#### ◇ぴよぴよサロン

- ・**対象** 0～4か月頃の乳児と保護者

- ・**とき・ところ** 9月30日(水)①13:00～14:00②14:30～15:30、同センター

- ・**定員** 10組(抽選制)

- ・**申込締切日** 9月14日(月)

#### ◇もぐもぐサロン

- ・**対象** 5・6か月頃の乳児と保護者

- ・**とき・ところ** 9月25日(金)①9:30～10:30②11:00～12:00、同センター

- ・**定員** 10組(抽選制)

- ・**申込締切日** 9月14日(月)

#### ◇もこもこサロン

- ・**対象** 7～12か月頃の乳児と保護者

- ・**とき・ところ** 10月13日(火)①13:00～14:00②14:30～15:30、小平尾南児童館

- ・**定員** 5組(抽選制)

- ・**申込締切日** 9月28日(月)



## 健診・講習会

【ところ】セラビーいこま

【問合せ】健康課(☎75-2255)

### ママとベビーのおっぱい相談会(要申込)

- ・**対象** 市内に住む生後1～4か月の乳児と母親(直接、授乳状況を確認することがありますので、参加は母親に限定しています)
- ・**とき** 10月8日(木)10:00～11:30
- ・**内容** 助産師による授乳相談・体重測定・交流会など(マッサージなどの直接的な手技は行いません)
- ・**必要品** 母子健康手帳、バスタオル、おむつや着替えなど
- ・**定員** 5組(申込順)
- ・**申込み・問合せ** 9月24日(木)10:00から電話で同課マタニティコンシェルジュ(☎75-1175)

### はじめての離乳食講習会(要申込)

- ・**対象** 令和2年5月・6月に生まれた乳児(原則として第一子)の保護者
- ・**とき** 10月1日(木)9:45～12:00
- ・**内容** 離乳食の講義・調理実習
- ・**必要品** 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾
- ・**定員** 10組(申込順)
- ・**費用** 300円
- ・**申込み** 9月8日(火)から電話で同課  
——託児が必要な人は申込時に伝えてください。

### 10か月児すくすく子育て相談

- ・**対象** 令和元年11・12月に生まれた乳児と保護者
- ・**受付** 10月28日(水)9:00～10:00
- ・**内容** 身体計測、育児・栄養相談  
——いずれか一つだけの参加もできます。

### 2歳6か月児歯の相談・子育て相談

- ・**対象** 平成30年3月～5月に生まれた幼児と保護者
- ・**とき** 10月19日(月)9:00～10:00
- ・**内容** 身体計測、育児・歯科・栄養・発達相談  
——いずれか一つだけの参加もできます。

### 3歳児歯科健康診査・子育て相談

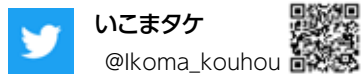
- ・**対象** 平成29年9・10月に生まれた幼児と保護者
- ・**受付** 10月29日(水)9:00～10:00
- ・**内容** 歯科医による歯科診察、歯科・栄養・育児・発達相談(希望者だけ)
- ・**注意** 虫歯になりやすい年齢です。必ず受診しましょう。

家族の中に発熱、下痢、嘔吐、発疹などの症状があれば参加を控えてください。できるだけ対象児と保護者1人で参加してください。

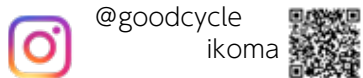
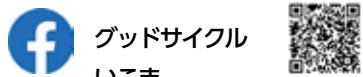


生駒市の最新情報や魅力をSNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) で発信しています。

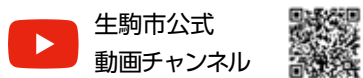
Twitter



Facebook・Instagram



YouTube



|| 広報紙をWEBで配信中



英語や中国語など10言語への翻訳や自動音声の読み上げができます。

＼ 消費生活 暮らしのQ&A /

クレジットカードの利用明細は必ず確認しましょう

**Q** クレジットカード(以下、カード)会社から、口座の残高不足を理由に、20万円以上の請求書が届いた。WEB明細(インターネット上で確認する利用明細)を確認しておらず、気付いていなかったため、カード会社に電話すると「調査する」と言われた。全額支払わなければならないのだろうか。(70歳代、男性)

**A** カード会社の調査で第三者による不正利用が認められると、カードに付いている盗難保険が適用され、補償が受けられる場合があります。しかし、不正利用を申し出た日より60日以前のものについては、補償の対象外となり支払わなければなりません。

後日、カード会社の調査で、約1年前から海外のインターネット通販で利用されていたことが発覚しました。1年前の海外旅行でカードを利用したときに、カード情報が盗まれていたようです。結果、保険が適用され申出日から60日以内に発生した損害の支払いは免除されました。

近年、利用明細は郵送からWEBへと変更され、これに伴い明細を確認しない人が増えています。請求にまつわるトラブルの発覚が遅れると、解決が困難になります。利用明細は、必ず毎月確認するようにしましょう。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く  
消費生活センター(☎73-0550)へ  
月曜～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

**平** 成27年6月に生駒市立病院(以下、市立病院)は開院しました。開院当初は、さまざまな問題点を指摘されましたが、近年は体制整備や市民・地域との連携が進み、経営も軌道に乗りつつあります。まだ課題は残っています。また、市民の皆さんからの、お褒めの言葉も増えてきました。また、新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の拡大が大きな社会問題となっている昨今、市立病院は保健所と連携しながら発熱などコロナ感染が疑われる人の診療や検査などを実施。来院された人の動線の配慮や設備の整備など、感染管理には可能な限り必要な態勢をとっています。

**開** 市立病院では、「救急患者を断らない」という姿勢のもと、24時間365日、受入体制を整備しています。また、夜間に徒歩や自家用車で直接来院する「ウォークイン患者」も受け入れており、昨年度の救急応需率(救急要請に対して受け入れた割合)は約95%。地域住民が安心できる救急医療体制の充実に努めています。

院当初に比べて、医師や看護師、医療専門職などの職員数も増員しています。7月には小児科医1人が着任した他、患者7人に看護師1人を配置するなど手厚い看護体制を整備しました。

今後も、市民の皆さんの医療ニーズに応え、市民とともに歩む、地域に開かれた病院を実現するために、質の高い医療提供体制の整備に引き続き全力で取り組んでいきます。

市長コラム

副秘書課(内線204)

市民と歩む  
生駒市立病院  
を目指します!





# 生駒、エコ日和。

～手軽に始めるエコなお話～

さまざまな環境問題の解決には、私たち一人ひとりの意識や行動を変えることがたいせつ。ごみ削減など、手軽なエコから始めてみませんか。

環境保全課(☎0743-74-1111、内線355)

生駒市ごみ減量市民会議が選ぶ「今月のお話」

## すぐにできるちょっとした取組で 川を汚す主要原因「生活排水」を減らそう

### 【1】食べ残しは流さない



### 【2】汚れがひどい場合は、ふき取る



### 【3】油は流さない



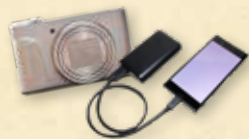
廃食用油は回収を行っています。持参した人には、廃油を原料としたせっけんを配布します。——不純物を除き、栓ができる容器に入れて持参してください。

家庭で不用になった食用油は、以下の場所で受け付けています。

- ◇環境保全課、8:30～17:15(土曜・日曜日、祝日を除く)
- ◇鹿ノ台ふれあいホール・北コミュニティセンターISTAはばたき・南コミュニティセンターせせらぎ・たけまるホール・図書館、毎週木曜日9:00～17:00

### リチウムイオン電池は「有害ごみ」に出してください

デジタルカメラなどの小型家庭用電気機器に使われているリチウムイオン電池は、変形・破損すると発火の恐れがあります。本市でも月に1件程度、燃えるごみに混入し発火が発生。捨てる時は必ず機器から取り出し、他の電池と同様に有害ごみとして廃棄してください。



## 食器・リユース品が常設で持ち帰り可能 もったいない食器市・リユースコーナー

エコパーク21に食器やリユース品を自由に持ち帰りできるコーナーを設置しました。品物は定期的に入れ替わるので、訪れるたびに新しい出会いがあるのが魅力です。ぜひご利用ください。

——持ち込みは、北コミュニティセンターISTAはばたき・南コミュニティセンターせせらぎの開館中に無人回収コンテナに入れてください。

▶とき・ところ 8:30～17:15、エコパーク21(品物入替を行うため木曜日だけ利用できません)



自分にぴったりの掘り出し物を見つけて来ませんか

## 10月のし尿くみ取り予定表

とき	1 班	2 班
1日(木)	高山町	秋津、小平尾町
2日(金)	傍示	東山町、小平尾町
3日(土)		小平尾町
5日(月)	庄田	小瀬町
6日(火)		萩の台、萩原町
7日(水)	大北	萩原町
8日(木)		萩原町、藤尾町
9日(金)	久保	鬼取町、大門町
10日(土)		鬼取町、西畑町
12日(月)	宮方	有里町、菜畑町、西畑町
13日(火)		有里町
14日(水)	上町	有里町、巻分町
15日(木)		巻分町
16日(金)	芝	西菜畑町、中菜畑1丁目
17日(土)		西菜畑町、東菜畑1・2丁目、東生駒1丁目、中菜畑2丁目
19日(月)	鹿畑町、北田原町	軽井沢町、新旭ヶ丘、西旭ヶ丘、緑ヶ丘
20日(火)	北田原町	西旭ヶ丘、東旭ヶ丘、新旭ヶ丘
21日(水)	南田原町	山崎町、西旭ヶ丘
22日(木)		辻町、山崎町
23日(金)	南田原町、松美台、新生駒台	谷田町、辻町
24日(土)	小明日、桜ヶ丘、俵口町	谷田町
26日(月)	俵口町	東新町、本町元町1・2丁目
27日(火)	俵口町、東松ヶ丘	仲之町、山崎新町
28日(水)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	北新町
29日(木)	喜里が丘、西松ヶ丘	
30日(金)	門前町	
31日(土)		

◇7:00から順次くみ取ります。

◇転入・転出などで、くみ取りの開始・中止や人数変更がある場合は、必ず申請が必要です。



▲詳細は市ホームページから



大人が読んで、  
心動かされる絵本をつくる

街人探訪  
vol.76

絵本作家・イラストレーター

## 落合 久恵さん

おちあいひさえ・広告業界でイラストレーターとして活躍しながら、2015年から絵本の制作も始める。第3回NOYES絵本コンペ大賞受賞。鹿ノ台在住。

**絵**

本「だから、さびしくない」は、マーガレットおばあちゃんとかマのホーリーの物語を描いている。昨年、第3回絵本出版賞の大人向け絵本部門の最優秀賞を受賞した。テーマは「老いの豊かさ」。夢を持ち豊かな心で生きる主人公たちの姿を通して、歳を重ねることは決して悲しいことではないことを表現している。

「母親が倒れたことや、愛犬の一生を見届けた経験から、いつか書きたいと温めていたテーマでした」

これまで絵本を3冊制作し、本作品で初めて出版社からの発売を叶えた。

**も**

の心がついたときから、何よりも絵を描くことが好きだった。絵に関わる仕事がしたいと広告会社に就職し、6年後、イラストレーターとして独立。電機メーカーのパンフレットやアパレルブランドのキャラクターを描いた。

「自分の想いを誰かに伝え、心を動かしたいと考えながら仕事をしていました」

2015年、興味本位で出展した家具会社が企画する絵本のコンクールで、大賞を受賞。ストーリーと絵で構成される絵本の「伝える力」に気が付き、本格的に絵本の制作を始めることになった。1年ほど

で入れ替わることが多い広告媒体と違い、自分の絵を遺せる（こぞ）ところにも魅力を感じた。

「物語はいつも、日常のちよっとした想いから生まれます。読み手が自由に解釈できる絵本作りを意識しているんです」

**あ**

たたかく柔らかい雰囲気にするために、色は絵具で作る。文章はできる限り少なくし、絵にはさまざまな伏線を張り巡らせる。読み手の想像を働かせる仕掛けだ。「だから、さびしくない」を読んだ大人からは、主人公に自分や離れて暮らす親を重ね合わせて、涙を流したという感想が届く。

「一般的に絵本は子ども向けだと思われています。でも、大人が読んでも心動かされる絵本もあるんです。そんな大人向けの絵本を、多くの人に知ってもらいたいです」

次回作の発売は来年を目指す。書店に大人向け絵本が並ぶことを目標に、筆を走らせ続ける。

Pick Up



### 絵本を彩るアクリル絵具

絵本を描く際に使用。手描きが一番自分の表現する色を出しやすい。色には強くこだわり、思い通りの色を再現するために、印刷会社と何度もやり取りする。

# 読者の声

IKOMACHI Reader's Voice

# 声

アンケートモニターの皆さんから寄せられた広報いこまち7月号へのご意見・ご感想を紹介します。



## 特集「新しい生活様式を生活習慣に」

マスクを着用したことで起きる熱中症への注意と予防策が記載されていて、タイムリーで良かった。(60歳代、男性)



新しい生活様式、コロナ、熱中症対策など、普段の生活で気を付けることがまとめてあり、参考になりました。(40歳代、女性)

新しい生活様式がイラストや他の人の実践で紹介されていて、分かりやすかった。一市民として、私も現在取り組んでいる行動を含めて実践していこうと思いました。(40歳代、男性)



新しい生活様式を分かりやすく伝えるために、イラストや暮らし方の写真などを使い可視化しました。コロナ感染拡大防止の対策の一助になれば幸いです。

## 特集以外の記事

幼児の家族がいるので、幼児関連イベントの開催について詳しく掲載してほしい。(30歳代、男性)



地域猫の処分件数が減少したのは良かったと思いました。猫と人が仲良く共存できるそんなまちだとすてきです。(50歳代、女性)

幼児向けだけでなく、親子で楽しめるイベントをまとめた「夏休み親子耳より情報」を市ホームページに毎年掲載しています。ぜひご覧ください。

## 抽選で図書カードが

今月だけの特別プレゼント

絵本が当たる！



## 皆様のご意見を

お待ちしております

広報いこまち「いこまち」のアンケートモニターを募集しています。モニターには広報紙に関するアンケートを毎月案内。回答者の中から抽選で図書カード500円分を5名様にプレゼントします。

さらに、今月は街人探訪(34ページ)で紹介した落合久恵さんの絵本「だから、さびしくない」(サイン付き)を抽選で5名様にプレゼント。



詳しくはこちら

## 読者のひとこと

レジ袋の有料化で、生ごみ用に使っていた袋がなくなった。生ごみ処理器「キエーロ」ならレジ袋がいらないですね。(40歳代、男性)



表紙の女の子を見て、ほっこりしました。生駒市制50周年ロゴマーク、考えてみようと思います。(20歳代、女性)

## { 編集後記 }

6月に予定していた「市立病院5周年」の特集担当でした。病院の雰囲気伝えるため、たくさん取材し、写真や声を掲載しました。中には生後2日の赤ちゃんまで…。少しでも生駒市立病院に親しみを感じてもらえたらうれしいです。(泉)

コロナで生活様式が変わり、さらにうだるような暑さが続く今の時期。何だか疲れてはいませんか。本市ホームページの「こころの体温計」では、心の状態を簡単にチェックできます。詳しくは24ページに掲載。利用してみてくださいね。(川口)

今号は、「街人探訪」を担当しました。取材先を探し、連絡を取り、取材に出かけて写真撮影、お話を聞いて記事を作る…。どの工程もとても大変でしたが、落合さんや先輩職員のおかげで、記事ができました。ぜひ読んでみてください。(紀)

「まなびいよ」の取材に行きました。メールやSNSでのコミュニケーションにはない、手作りの絵はがきならではの温かみに感動。今年は新型コロナウイルスの影響で帰省できなかったので、絵はがきで近況報告を送ろうと思いました。(岡田)